

北

嶺

学校法人 希望学園 北嶺中・高等学校



HOKUREI JUNIOR-SENIOR HIGH SCHOOL INFORMATION 2023-2024



北嶺

「伝統」と「革新」が融合した独自の教育カリキュラム
北嶺6か年の教育サポートで生徒の夢を実現

「めざすなら高い嶺」を合言葉に未来のグローバルリーダーを育成

北嶺中・高等学校は、札幌市の郊外にある「完全中高一貫の男子校」です。

豊かな自然に恵まれた校舎は、学校生活に集中することができる最適な環境にあります。

1学年120名の少数精鋭からなる北嶺では、一人ひとりに目の行き届いたきめ細かな指導を行い、生徒の健やかな成長をサポートしています。

「文武両道」をモットーに、知・情・意・体のバランスのとれた人材を育成するため、基礎学力の習得はもちろんのこと、

生徒全員が「柔道」・「ラグビー」・「登山」に取り組み、身体面・精神面の成長にも力を入れています。

また、未来を洞察する「高い知性と教養」を身につけたグローバルリーダーを輩出するため、幅広い分野の高度な教育を受けられるプログラムが北嶺にはあります。

2015年より段階的に、生徒の好奇心・探求心を大切にしたい独自のプログラムを導入し、現在では、多岐にわたる教育分野の本物に触れ合う「8つの特別プロジェクト」を実施。

その1つ、グローバルプロジェクトでは、世界の最高峰の人材が集まる大学とも評されるハーバード大学の学生・院生・卒業生を招き、「ハーバードキャンプ in HOKUREI」を本校で行います。

さらには、ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学に行き、北嶺での英語学習の成果を発揮する「未来のグローバルリーダー養成プログラム」に全員で取り組みます。

その他、サイエンス(自然科学/宇宙工学)・メディカル(医療)・法律・ビジネス・北海道理解・プログラミング・カルチャータン(芸術理解)に関する特別プログラムも実施。

本物と触れ合う多彩な経験をもとに、生徒は自己理解を深め、能動的に進路選択を行います。

北嶺の唯一無二の教育カリキュラムを通じ、多くの生徒は入学時からのモチベーションを保ち続け、現役で東京大学や国公立医学部医学科などの難関国立大学に合格します。

開校から38年目を迎えた現在、高い志のある生徒の「夢」を実現させる進学校へと北嶺は成長しました。



CONTENTS

校長挨拶・沿革	P4
北嶺の教育の特長	P5・P6
北嶺6年間の学び	P7・P8
中学生 カリキュラム	P9・P10
高校生 カリキュラム	P11・P12
北嶺の先生紹介(メッセージ)	P13
8つの探求型プロジェクト	P14
グローバルプロジェクト 未来のグローバルリーダー養成プログラム	P15・P16
サイエンスプロジェクト	P17
メディカルスクール	P18
HOKKAIDOプロジェクト	P19
ロースクール	P20
ビジネススクール	P20
プログラミングアカデミー	P21
北嶺カルチャータン(芸術・芸能)	P21
全校登山 登山・キャンプ	P22
校技 柔道	P23
校技 ラグビー	P24
年間スケジュール	P25
活躍する北嶺生(各種検定試験)	P26
2023年度(令和5年度) 大学合格実績 国公立大学・私立大学/医学部医学科	P27~P30
合格者メッセージ	P31
施設紹介	P32
部活動 体育系・文化系	P33・P34
青雲寮コース	P35
Q&A	P36
アクセス	P37
2024年度 北嶺中学校募集要項・入学試験	P38
オープンスクール・学校説明会スケジュール キッズくらぶ入会のご案内	裏表紙

目は高く足は大地に めざすなら高い嶺

学校法人 希望学園 北嶺中・高等学校



本校は、道内の進学校として知られる北海道立札幌南高等学校長であり、北海道教育委員会教育委員長であった山口末一先生が創立した完全中高一貫の男子校です。山口先生は教育を立身出世のための手段とは決して考えず、「教育は真の人間を育てるもの」という理念で教育を実践してきました。山口先生は、中高の一貫教育は、私学ならではのものと考え、最も成長に差の出る中学校時代に、勉強はもちろんのこと、心も体も含めて生徒を鍛え、高校受験の心配なく6年間を学習に打ち込ませることを理想としていました。

「だれもが夢を描いて、常に高きに登ろうとすれば、道は必ず拓ける」という山口先生の理念を受け継ぎ、現在の北嶺中・高等学校はあります。



起工式にて玉串を捧ぐ

知・情・意・体の調和を備えた人を育てる

北嶺の教育の根幹は、山口先生の理念であった文武両道で心豊かな人間を形成するところにあります。「全人教育」を掲げ、知(知識)・情(感情)・意(意思)・体(身体)のバランスがとれた生徒を育成し、グローバル社会で活躍できる人材を輩出することを目標としています。中高一貫の独自のカリキュラムにより、知識を習得することはもちろんのこと、身体や心を育てるため、「2つの校技」として「柔道・ラグビー」を授業に取り入れています。併設の「青雲寮」では、集団生活を通して協調性や自立心を養うことを目標としています。また、開校から海外での語学研修プログラムを実施し、真のグローバルリーダーに必要な教育を実践し続けています。



開校式 校旗を北村 五郎
初代校長に手渡す

21世紀を担う「夢」や「志」を持っている皆さんへ

北嶺中・高等学校は、中学と高校の併設型の完全中高一貫の男子校で、北海道に誕生した初の完全中高一貫校です。創立から、難関国立大学合格をめざした独自の教育課程を編成し、高い知性と教養のある生徒の育成を行っています。また、身体面・精神面の強い男子を育てるため、柔道・ラグビーを授業で必修化するとともに、北海道の山々を制覇する全校登山を実施しています。

豊かな自然に囲まれたこの地は、高い意欲をもった生徒どうしが切磋琢磨するには最適な環境となり、豊かな心をもつ人間へと成長することができます。また、熱意ある教職員のきめ細かな学習・生活指導により、少数精鋭からなる1学年120名の大切な6年間をしっかりサポートします。

「めざすなら高い嶺」を合言葉に、社会に貢献するグローバルリーダーを育成するため、北嶺では生徒がさまざまなことに挑戦できる教育プログラムを用意しています。2015年より段階的に始動した「8つの探求型プロジェクト」では、各分野の専門家の指導のもと、グローバルやサイエンスなど、幅広い学問の本物に触れ合うことができます。この経験をもとに、生徒は自己の適性を知り、そして自分の未来図を描くことができるでしょう。

開校38年が経ち、北嶺を卒業した3,500名の先輩方の多くは、日本はもとより世界の舞台で活躍をしています。東京大学に248名、国公立医学部医学科に838名を送り出した実績をもとに、北嶺中・高等学校は21世紀を担う皆さんの「夢」を実現させるサポートを全力で行います。



校長・青雲寮寮監長
谷地田 穰
Yachida Minoru

沿革

1985(昭和60)年	2月25日	第一期校舎完成 竣工式
1986(昭和61)年	4月1日	初代校長 北村五郎 就任
	4月1日	北嶺中学校開校
	4月6日	第二期校舎完成(教室)
1989(平成元年)	4月1日	北嶺高等学校開校
1991(平成3)年	4月1日	二代校長 川瀬博 就任
1993(平成5)年	12月10日	第三期校舎完成(格技場他)
1995(平成7)年	4月1日	三代校長 中村宗夫 就任
1996(平成8)年	10月26日	10周年記念式典挙行
1998(平成10)年	4月1日	四代校長 丹暢夫 就任
2001(平成13)年	4月1日	五代校長 小林敬 就任
2002(平成14)年	4月1日	六代校長 武田泰明 就任
2006(平成18)年	10月7日	20周年記念式典挙行 20周年記念ホール完成
2009(平成21)年	4月1日	七代校長 粥川昭弘 就任
2013(平成25)年	4月1日	八代校長 谷地田穰 就任
2015(平成27)年	3月20日	新寮棟(C棟)完成
	7月31日	学習棟完成
2016(平成28)年	10月15日	30周年記念式典挙行
2017(平成29)年	4月7日	校舎改修終了
2020(令和2)年	4月1日	6つのプロジェクト完全始動 ・グローバルプロジェクト ・サイエンスプロジェクト ・メディカalsクール ・ロースクール ・ビジネススクール ・プログラミングアカデミー
2021(令和3)年	4月1日	新プロジェクト HOKKAIDOプロジェクト始動
	10月30日	新寮棟(S棟)完成
	11月13日	寮歌(北嶺生応援歌)完成
	12月25日	新教室棟(高校棟)完成
2022(令和4)年	4月1日	新プロジェクト 北嶺カルチャータン始動
2023(令和5)年	4月1日	開校38年目を迎える

難関大学に現役で合格する 独自の教育カリキュラム

完全中高一貫教育の特性を活かした独自の教育カリキュラムにより、難関大学に現役で合格する確かな基礎学力を身につけます。

詳細はP7・P8 / P27～P31へ

少数精鋭120名 徹底した教育・進路指導

1学年120名の少人数のため、一人ひとりの特性を理解したきめ細かな教育指導を行うことができます。学習状況・生活状況を把握し、ご家庭と連携しながら生徒の成長をサポートします。中学校段階から、難関大学進学を意識した多彩な進路指導があります。

詳細はP9～P13へ

独自のカリキュラム 6か年の完全中高一貫教育

北嶺は中学入試からの入学だけとなり、北嶺中に入学した生徒はそのまま北嶺高校に進学します。高校受験がないため、入学時から大学入試に向けた勉強に効率的に取り組むことができます。国数英の3教科は、中学3年生の段階で高校内容の学習をスタートします。

詳細はP9～P13へ

週6日制・7時間授業 週37時間授業を実施

週37時間の授業数があり、国数英は公立中学校の約1.8倍もあるため、基礎学力はもちろんのこと「思考力・判断力・表現力」をしっかりと身につけることができます。授業数を十分に確保しているため、生徒の生きる力を育む多彩な学校行事も行うことができます。



バランスのとれた人材育成 精神の涵養

「文武両道」を大切に、知性だけを重視するのではなく、身体面・精神面にも優れた人材を育成する教育を行っています。

詳細はP22へ

全校登山

北海道の大自然と触れ合うことで、自然の雄大さを体感するとともに、感性を磨き上げることができます。学年が上がるごとに難易度の高い山に挑戦し、自己の成長を測ることもできます。

詳細はP23・P24へ

2つの校技 柔道・ラグビー必修(授業)

自己の心技や礼節を重んじる「柔道」、協調性や団結力を大切にする「ラグビー」を通じて、心身ともに健やかな成長を遂げることができます。



詳細はP33・P34へ

必修の部活動

部活動は体力の向上を図るとともに、学年を超えた生徒間の交流にも重要な役割を果たします。本校は部活動への加入が必修であり、水曜7時間目の授業では中学生全員が部活動に参加します。

詳細はP35/別紙 青雲寮コースパンフレット

青雲寮コース(希望者)

学校に併設された青雲寮に、全校生徒の約半数の生徒が入寮しています。毎日の寝食をともにすることで、互いの絆を強め、同じ目標を持つ良きライバルとして大学進学をめざすことができます。

北嶺中・高等学校の教育の特長

北嶺は文武両道を掲げ、 グローバル社会で活躍できる 心豊かな未来のリーダーを育成します。



グローバルプロジェクト・ハーバード大学特別研修(ハーバード大学メモリアルホール前)

教育目標

1. 未来を洞察し、開拓しうる高い知性と教養を養う
2. 誠実で敬虔な心情を培い、真理を求める態度を養う
3. 豊かな情操を培い、おおらかな人間性を養う
4. 優れた体力と気力あふれる精神を養う
5. 己に偏せず、広い視野から社会に貢献できる人間性を育てる

教育方針

1. 「六ヶ年一貫教育」により、合理的な教育課程を編成する
2. 「少数主義」により、英才の育成と家族的な連帯感を重視する
3. 「寮生活（希望者）」を人格形成の場とし、自主的学習と互惠精神を育てる
4. 日常生活の中で「規律・責任・礼儀」を重んじ、正しい生活態度を身につける



生徒の進路を応援する多彩な教育プログラム 好奇心・探求心を大切に「8つの探求型プロジェクト」

机上での学びだけでは習得できない、多彩な教育プログラム（プレゼンテーション・グループワーク）を実践しています。専門家の指導による高度な教育を受けることで、さまざまな学問に興味をもつとともに、生徒は自己適性を理解して能動的に進路選択を行います。

詳細はP15～P16へ

グローバルプロジェクト 英語・国際理解教育

英語4技能を実践的に活用する「特別プログラム」を多数用意しています。ハーバード大学の学生や京都大学留学生と交流を行うほか、外国人講師による英会話講習も実施しています。また、ニュージーランドの語学研修では、兄弟校である「KELSTON BOYS' HIGH SCHOOL」などの学校の生徒と国際交流を行います。

詳細はP17へ

サイエンスプロジェクト 自然科学・航空宇宙理解教育

科学分野への理解を深めるため、航空宇宙を中心としたさまざまな研修に取り組みます。JAXAやNASAで研修を実施するほか、地質に関するフィールドワーク（ジオパーク）実習も行います。

詳細はP18へ

メディカルスクール 医療理解・医学部進学教育

毎月医師を本校に招き、最新の医療に関する講演会や座談会を実施しています。札幌市内や北海道内の病院での医療体験の他、本校独自の医療体験プログラム「Dr.コトーキャンピングin礼文島」に多くの生徒が参加します。

詳細はP19へ

HOKKAIDOプロジェクト 自然や文化の理解を深める

世界自然遺産「知床探訪」、「富良野・美瑛」研修などを通じ、北海道の豊かな自然に触れ合うことで、私たちが生活する北海道の素晴らしい環境を再認識します。

詳細はP20へ

ロースクール 法律に関する教育

弁護士の指導のもと、弁護士の仕事や法の理解に努めるとともに、さまざまな事例をもとにしたケーススタディを通じて、問題解決能力や論理的思考能力を養成します。また、裁判所での模擬裁判にも取り組みます。

詳細はP20へ

ビジネススクール 経済や社会に対する関心

日本や世界の最前線で活躍する実業家を招き、経営戦略やマーケティングについて学びます。社会の変化に合わせた企業の対応、社会貢献のあり方についても考えます。

詳細はP21へ

プログラミングアカデミー プログラミング的思考能力の養成

NECソリューションイノベータの専門家の指導のもと、目的達成に向けて効率を重視し、最適な解決策を考える「プログラミング的思考能力」の育成を行います。中学1年生～高校1年生が受講し、2025年度以降の大学入学共通テスト「情報Ⅰ」へのいち早い対応にもなっています。

詳細はP21へ

北嶺カルチャータン 芸術・芸能への関心

音楽・演劇・美術・古典芸能など、さまざまな芸術や芸能に触れ合うことで、豊かな感性・創造力・表現力を育みます。北嶺の海外研修では積極的に芸術・芸能に触れ合う機会を設け、ニューヨークではメトロポリタン美術館研修やブロードウェイミュージカル鑑賞、ボストンではボストン交響楽団鑑賞、ニュージーランドではマオリ族伝統民謡・舞踊研修を行います。

HOKUREI CHALLENGE

2000DAYS

北嶺6年間の学び

PROGRAM		中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生	高校2年生	高校3年生	
学 習		定期試験・実力試験・模擬試験						
					夏期講習・冬期講習・日常講習			
					チャレンジ共通テスト		共通テスト直前演習	
					春期講習		二次試験対策特別授業	
	中学学習内容			高校学習内容		文系・理系を選択して学習	さらに細分化したクラスを開講	
進 路		進路講演会						
		大学合格報告会						
	中学生特別進路指導(東大プロジェクト)					進学説明会		
					東京の大学見学ツアー	東京大学オープンキャンパスツアー		
					大学説明会			
北嶺の挑戦	グローバルプロジェクト	英語能力テスト(TOEFL/TOEIC/実用英語技能検定)／国連コース(模擬国連)						
			京都・奈良研修旅行					
			ハーバードキャンプ in HOKUREI					
			ハーバード大学研修・海外修学旅行					
			外国人講師による英会話・国際理解学習					
8つの探求型プロジェクト	サイエンスプロジェクト	三笠ジオパーク実習	JAXA研修	モデルロケット製作研修	NASA・スミソニアン博物館研修			
	メディカルスクール	メディカルセミナー・医師との座談会						
				救急救命講習		診療科別ワークショップ		
				地域医療研修(赤ひげツアー)・離島医療研修(Dr.コトーキャンプ)				
				医療・病院体験(ブラックジャックセミナー)				
北嶺カルチャータン	ロースクール	弁護士の役割	情報リテラシー	人権問題	ケーススタディ・模擬裁判			
	ビジネススクール	ビジネスリーダーによる講演会・座談会						
	プログラミングアカデミー	図形描画・論理演算	関数・アルゴリズム	Python基礎・AI・IoT	ノーコード・R言語統計学			
	HOKKAIDOプロジェクト	知床探訪／北海道開拓の村研修／北海道博物館研修	アイヌ文化理解「ウポボーイ研修」／昭和南山研修	富良野・美瑛研修 北海道庁・北海道議会研修				
		音楽発表会・芸術鑑賞						
北嶺カルチャータン			古典芸能「能」研修	メトロポリタン美術館研修				
			北海道近代美術館研修	ボストン交響楽団音楽鑑賞				
				ブロードウェイ・ミュージカル鑑賞				
		マオリ族伝統民謡・舞踊研修						

日常講習・長期休み講習 (中学2年生～高校3年生)



中学2年生以上を対象に、国数英を中心とした放課後講習や長期休み講習を実施しています。高校3年生は5教科すべての講習を実施し、志望校別の細分化したクラスを開講します。志望校に合った個別の「添削指導」も熱心に行っています。また、習熟度が満たない生徒を対象とした放課後補習や長期休み補習も実施しています。

模擬試験・各種検定試験(全学年)/ チャレンジ共通テスト (高校1年生・高校2年生)



習熟度を確認するため、年間複数の模擬試験を受験します。各種検定試験にも挑戦し、中学1年生～高校1年生は漢字検定(3級～2級)、中学3年生・高校2年生は数学検定(準2級～準1級)を受検します。また、実用英語技能検定・TOEFL・TOEICは全員が受検、高校1年生・高校2年生は、チャレンジ共通テストにも取り組みます。

進学だより・進学のしおり(全学年) 進学説明会(高校2年生・高校3年生)



最新の大学入試情報や模擬試験の結果を掲載した「進学だより」を年に6回発行するとともに、合格体験記・先輩方の合格情報を記載した「進学のしおり」を生徒・保護者に配付します。また、生徒向け「進路ガイダンス」、保護者向け「進学説明会」も多数開催しています。

面接指導・討論指導 (高校2年生・高校3年生)



大学入試における「学校推薦型選抜」、「総合型選抜」などの「面接試験」への対応として、高校生を対象とした面接指導や討論指導に力を入れています。生徒どうしで自発的にディベートやプレゼンテーションに取り組ませることで、思考力・表現力・コミュニケーション能力が育成されていきます。

大学合格報告会 (中学1年生～高校2年生)



難関大学に合格した先輩方から、学習や生活に関するアドバイスを後輩に伝える「大学合格報告会」を実施しています。部活動や青雲寮とともに活動・生活した憧れの先輩の成功体験談は、在校生には大きな刺激となります。北嶺の進学実績の秘訣は、多くの先輩方が結果を残し、後輩も自信をもって難関大学に挑戦できるところにあります。

難関大学合格を可能にする北嶺の進路指導

進路講演会 (全学年)



さまざまな職業を知り、生徒が進路について考えることのできる進路講演会を多数開催しています。北嶺OBや保護者を講師として招き、職業観を育むとともに職業の重要性を学びます。希望者は講師との座談会に参加し、職業へのさらなる関心を深めます。メディカールスクール、ビジネススクールでも、多彩な講演会を実施しています。

大学説明会 (高校1年生～高校3年生)



大学スタッフを招いた多数の大学説明会を、高校生を対象に実施しています。実際に大学のことを知ることで進学への意識を高め、オープンキャンパスに参加するきっかけになります。北嶺では、北海道大学・札幌医科大学・旭川医科大学・防衛大学校・防衛医科大学校などの大学説明会を開催しています。

医療・法律などの職業体験 (高校1年生～高校3年生)



高校生を対象に、医師や弁護士などの職業体験を行っています。医学部志望者には、本校OB医師や保護者の協力のもと、札幌市内・北海道内・本州の各医療機関主催の医師体験に参加し、医師に必要な職業観や倫理観を学びます。法学に興味のある生徒に対しては、弁護士の指導による裁判所での模擬裁判を実施します。

東京の大学見学ツアー・ オープンキャンパスツアー (高校1年生～高校3年生)



高校1年生を対象に、東京大学・一橋大学・東京工業大学・慶應義塾大学などの難関大学のキャンパスツアーを開催しています。各大学に進学した北嶺OBに大学を案内してもらうことで、進学意識を高めます。同時に北嶺OB大学生や社会人との座談会も行ったり、大学のオープンキャンパスツアーも実施しています。

中学生進路ガイダンス/ 職業・大学調べ (中学1年生～中学3年生)



中学生段階から大学進学を意識させるため、本校OB東大生を招いた中学生進路ガイダンスを実施しています。北嶺時代の勉強方法、東大での大学生活や研究内容を紹介してもらうことで、中学生も大学に関心をもつことができます。また、職業や大学について調べ、プレゼンテーションを行う取り組みも行っています。

紹介した以外にも、多数の進路指導を学年に応じて実施しています。



中学生

基礎学力を定着させるとともに思考力・判断力・表現力を育成。

学習・生活習慣を確立する

TOPICS 中学1年生での活動内容

- 国 語：漢字検定(3級)、百人一首、作文コンクール
- 英 語：実用英語技能検定、TOEFL Primary®
- 理 科：サイエンスプロジェクト(三笠ジオパーク実習)
- 社 会：HOKKAIDOプロジェクト(世界自然遺産「知床探訪」、北海道開拓の村研修、北海道博物館研修)
- 体 育：柔道、ラグビー、スキー授業
- 探究型プロジェクト：
 - メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北嶺カルチャータン
- その他：登山訓練、全校登山(札幌手稲山)、ボランティア活動(介護老人施設実習)、進路講演会、中学生進路ガイダンス(東大プロジェクト) など

2つの校技「柔道・ラグビー」を体育の授業で実戦

北嶺では、週3時間ある体育の授業の1時間ずつを使って柔道とラグビーに毎週取り組みます(残り1時間は通常体育)。未経験の生徒がほとんどですが、基本からゆっくりと学ぶことで徐々に上達し、高校生では力強い姿を見せてくれます。詳細はP23・P24をご覧ください。



中学1年生の時間割例(1コマ50分授業)

	月	火	水	木	金	土
1時間目	ホームルーム	柔道	幾何	幾何	国語	代数
2時間目	体育	代数	国語	英語	理科	理科
3時間目	英語	技術	理科	ラグビー	幾何	国語
4時間目	地理	技術	英語	国語	英語	英語
5時間目	理科	英語文法	国語表現	代数	美術	
6時間目	代数	英語	道徳	音楽	地理	
7時間目	国語	地理	必修クラブ			
放課後	※部活動・補習					

※総合的な学習、プログラミングの授業も実施。

能動的に学校活動に取り組む

TOPICS 中学2年生での活動内容

- 国 語：漢字検定(準2級)、作文コンクール
- 英 語：実用英語技能検定、TOEFL Primary®、英会話講習
- 理 科：サイエンスプロジェクト(JAXA 研修)
- 社 会：HOKKAIDOプロジェクト(ウポボイ研修、昭和新山研修)
- 体 育：柔道、ラグビー、スキー授業
- 探求型プロジェクト：
グローバルプロジェクト(ニュージーランド語学研修・ホームステイ)、メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北嶺カルチャータン
- その他：全校登山(ニセコアンブリ)、進路講演会、中学生進路ガイダンス(東大プロジェクト)、職業・大学調べ(プレゼンテーション)、放課後講習、長期休み講習 など

サイエンスプロジェクト in JAPAN



中学2年生の時間割例(1コマ50分授業)

	月	火	水	木	金	土
1時間目	ホームルーム	技術	国語	英語	道徳	英語
2時間目	歴史	美術	英語	幾何	理科	代数
3時間目	ラグビー	英語	歴史	家庭科	柔道	古典
4時間目	幾何	音楽	幾何	代数	英語	国語
5時間目	英会話	国語	理科	歴史	代数	
6時間目	古典	体育	代数	理科	国語	
7時間目	英語	理科	必修クラブ			
放 課 後	※部活動・講習(数学/英語/英会話)・補習					

※総合的な学習、プログラミングの授業も実施。

高校学習内容に意欲的に挑戦

TOPICS 中学3年生での活動内容

- 国 語：作文コンクール
- 数 学：数学検定(準2級・2級)
- 英 語：実用英語技能検定、TOEFL Junior® Standard、英会話講習、グローバルプロジェクト(ハーバードキャンプ in HOKUREI)
- 理 科：サイエンスプロジェクト(モデルロケット製作研修)
- 社 会：HOKKAIDOプロジェクト(富良野・美瑛研修、北海道庁・北海道議会研修)
- 体 育：柔道、ラグビー、スキー授業
- 探求型プロジェクト：
グローバルプロジェクト(京都・奈良研修旅行、ニュージーランド語学研修・ホームステイ)、サイエンスプロジェクト(NASA研修)、メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北嶺カルチャータン(北海道近代美術館研修)
- その他：全校登山(アポイ岳)、進路講演会、中学生進路ガイダンス(東大プロジェクト)、放課後講習、長期休み講習 など

グローバルプロジェクト(京都・奈良研修旅行)



中学生の授業時数(週)

	国語	数学	英語 英会話	理科	社会	保健 体育	美術	技術 家庭	音楽	道徳	LHR
中1	6	7	7	4	3	3	1	2	1	1	1
中2	6	7	7	4	3	3	1	2	1	1	1
中3	6	7	7	4	4	3	1	1	1	1	1

※総合学習、プログラミングの授業も実施。

中学3年生の時間割例(1コマ50分授業)

	月	火	水	木	金	土
1時間目	ホームルーム	数学A	古典	数学I	現代文	歴史
2時間目	英語	古典	公民	ラグビー	音楽	数学A
3時間目	理科	美術	数学I	古典	数学I	現代文
4時間目	歴史	英語	体育	家庭科	英語	英語
5時間目	柔道	理科	理科	数学A	理科	
6時間目	現代文	オール	英語	英語	公民	
7時間目	数学I	道徳	必修クラブ			
放 課 後	※部活動・講習(国語/数学/英語/英会話)・補習					

※総合的な学習、プログラミングの授業も実施。

生徒の声 中学2年生

高橋 亮介

Takahashi Ryosuke

宮城県 仙台市立上杉山通小学校出身



北嶺には、8つの探求型プロジェクトや、将来の進路について考えることのできる「進路講演会」など、生徒が興味をもつさまざまなプログラムが用意されています。普段の授業では学ぶことができない、広い学問について知ることができ、刺激的な生活を北嶺で送ることができます。中学1年生のHOKKAIDOプロジェクト「知床研修」では、北海道の自然・歴史・文化を実際に学び、宮城県出身の私には貴重な経験となりました。

多数の生徒を難関大学合格に導いた先生方の授業の質は高く、中学1年生から大学入試に関する勉強も教えてくれます。たくさんの知識を中学1年生から吸収することができ、勉強に対しての意欲も上がります。まだ5年北嶺での生活がありますが、一つひとつの授業や行事を大切に、豊かな知性を身につけ、将来は社会貢献できる人に成長していきたいと考えています。

生徒の声 中学3年生

浅海 遼馬

Asanomi Ryoma

東京都 新宿区立戸塚第二小学校出身



小学生の時には、将来の夢や進路が決まっていなかったのですが、北嶺は難関大学合格に実績があり、中高6年間で進路について考える多彩なプログラムや研修があることが決め手となり、北嶺に入学することを決意しました。中高一貫校のため、授業数が多いことや授業の進度が速いことなど大変なこともあります。大学受験に向けてのスタートを早く切ることを考えると、毎日必死になって学習に打ち込むという意欲が沸きます。

1学年120名という少人数の男子校のため、柔道大会やラグビー大会などの行事では素晴らしい結束力・団結力を見せます。北嶺生活での最後の目標となる大学受験でも、この力が活かされると信じています。私はまだ進路が決まっていますが、JAXA研修やNASA研修、ニュージーランド語学研修、ハーバード大学での特別研修など、たくさんのプログラムを通じて、自分の進みたい道を見つけないと思っています。



高校生

難関大学に現役合格できる「確かな学力」を獲得。

高校 **1** 年生

自己の適性を知る「自己理解」

TOPICS 高校1年生での活動内容

- 国 語：漢字検定（2級）
- 英 語：実用英語技能検定、TOEIC® Speaking&Writing（CBT方式）、TOEIC® Listening&Reading、英会話講習、グローバルプロジェクト（ハーバードキャンプin HOKUREI）
- 体 育：柔道、ラグビー、スキー授業
- 保 健：メディカルスクール（救急救命講習）
- 家庭科：幼稚園訪問、老人介護施設実習
- 音 楽：北嶺カルチャータン（音楽発表会）
- 探求型プロジェクト：
 - グローバルプロジェクト（ニュージーランド語学研修・ホームステイ、ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学特別研修、ニューヨーク国際理解研修）、サイエンスプロジェクト（NASA研修）、メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北嶺カルチャータン
- その他：全校登山・キャンプ（十勝岳）、進路講演会、東京の大学見学ツアー、チャレンジ共通テスト、放課後講習、長期休み講習 など

幼稚園訪問・老人介護施設実習

高校1年生の家庭科の授業では、近隣の幼稚園や老人介護施設で実習を行います。自分とは違う世代の方と触れ合うことで、人と人のつながりの重要性や生命の尊さなど、さまざまなことを学ぶことができ、自分自身を見直す機会にもなっています。



グローバルプロジェクト集大成

～ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学特別研修～



マサチューセッツ工科大学でのワークショップ



ハーバード大学での英語プレゼンテーション

自主性・責任感をもって行動

TOPICS 高校2年生での活動内容

- 英 語：実用英語技能検定、TOIEC® Speaking&Writing(CBT方式)、TOEIC® Listening&Reading
- 体 育：柔道、ラグビー、スキー授業
- 探求型プロジェクト：
サイエンスプロジェクト(NASA研修)、メディカルスクール(Dr.コトーキャンピング礼文島、ブラックジャックセミナー、赤ひげツアー)、ロースクール、ビジネススクール、北嶺カルチャータン
- その他：全校登山・キャンプ(旭岳)、進路講演会、東京大学オープンキャンパスツアー、旭川医科大学オープンキャンパスツアー、大学説明会、進学説明会、チャレンジ共通テスト、放課後講習、長期休み講習 など
- 生徒会運営・ボランティア活動：
生徒総会運営、学校祭(北嶺祭)運営、体育祭運営、募金活動、献血活動

生徒会運営・ボランティア活動

北嶺では、高校2年生が生徒会活動のリーダーとして、さまざまな生徒会イベントの企画・運営を行います。また、ボランティア活動を積極的に全校生徒に呼びかけ、2022年度は北海道マラソンボランティア、募金活動、献血活動などに参加しました。



献血活動



募金活動

強い精神力で大学受験に挑む

TOPICS 高校3年生での活動内容

- 英 語：実用英語技能検定
- 体 育：柔道
- 探求型プロジェクト：
メディカルスクール(ブラックジャックセミナー、赤ひげツアー)、ロースクール、ビジネススクール、北嶺カルチャータン
- その他：進路講演会、東京大学オープンキャンパスツアー、旭川医科大学オープンキャンパスツアー、大学説明会、進学説明会、面接・討論指導、ルスツ遊園地遠足、放課後講習、長期休み講習 など

3学期 国公立大学二次試験対策特別授業

大学入学共通テストを終えた後も高校3年生は登校し、国公立大学二次試験に向けた特別授業を受講します。現役で難関大学に合格できるよう、先生方の熱意ある指導のもと、大学入試問題の過去問演習に挑みます。生徒は最後まで粘り強く勉強に取り組み、多くの生徒が現役で志望校に合格します。

志望校別 放課後・長期休み講習

高校3年生の放課後講習・長期休み講習では、大学入試に必要なすべての教科の講習を行い、志望校別に細分化したクラスを開講します。共通テストレベル、難関大学二次試験レベルの講座を設定し、一人ひとりに合った学習指導を行っています。

高校生の授業時数

	国語	数学	英語 英会話	理科	社会	保健 体育	家庭	芸術	情報	LHR
高1	5	6	7	4	3	4	2	2	2	1
高2 文系	5	7	9	4	7	3				1
高2 理系	5	8	6	10	4	3				1
高3 文系	7	5	8	3	11	2				1
高3 理系	5	8	8	10	3	2				1

※総合学習、プログラミングの授業も実施。

高校3年生日常講習時間割

月	火	水	木	金	土
16:45~17:55 (70分)	16:45~17:55 (70分)	16:45~17:55 (70分)	15:45~17:15 (90分)	15:45~17:15 (90分)	13:20~15:10 (110分)
二次対策物理	二次対策化学	共通テスト日本史	理系 ハイレベル数学	東大英語	東大地理
共通テスト物理	共通テスト化学	共通テスト世界史	文系 スタンダード数学	医学部英語	理系東大数学
二次対策生物	文系 ハイレベル数学	共通テスト地理	難関大日本史	国公立英語	医学部・小論文対策
共通テスト倫政	文系 スタンダード数学	共通テスト国語			

生徒の声 高校1年生

北條 太一

Hojyo Taichi
北海道 札幌市立手稲山口小学校出身



北嶺は主要5教科の授業数が公立よりも圧倒的に多く、加えて自身の習熟度に合わせた日常講習、長期休みの講習があります。内容的確で分かりやすいので、早めに高校の内容に入っても全く困ることなく、しっかりと学ぶことができます。また、多くの教科では高校2年生までに高校内容のすべてを終わらせるので、残りの1年は大学受験に専念できるというメリットもあります。さらに、北嶺は勉強だけでなく、進路選択につながる多彩なプロジェクトがあります。その一環としてのメディカルスクールや、ロースクールでは実際に現場に足を運ぶこともでき、そこで働いている方々の生の声を聞いた、体験学習をしたりすることができます。それによって職業への「憧れ」から、その職業に就きたいという「目標」をより確実なものとしてくれます。このような環境を活かし、自分自身の力に変えることで、自信を持って次のステップへ進んでいきたいです。

生徒の声 高校2年生

稲川 貴一

Inagawa Kiichi
北海道 札幌市立明園小学校出身



北嶺では、TOEFL/TOEIC/実用英語技能検定に学校全体で取り組みます。中学3年生と高校1年生を対象に行われる「ハーバードキャンピングinHOKUREI」では、ハーバード大学の学生を講師として迎え、今まで学習してきた英語の語彙や文法を活用してコミュニケーションを取ります。一日中、英語をずっと話さなければならないので、英語力をあげる貴重な機会となります。北嶺が誇る「グローバルプロジェクト」の多様なプログラムでは、外国人の方々や英語で話す機会が多くあり、考え方・価値観などを共有することができます。こういった経験を通じて英語に自信を持つことができるようになり、日頃の英語の学習のモチベーションアップにもつながります。英語教育や国際理解に興味のある人には、北嶺のカリキュラムは魅力的なものとなることでしょう。



国語科 **石津 諒也** Ishizu Ryoya

言葉を知ること、自分の想像力の可能性を広げ、あらゆる思考を可能にします。社会ではこうした「思考力」が問われる場面が多く、大学入試で問われる内容もそのようになりつつあり、そのためには言葉についての「知識」が土台としてなければなりません。北嶺の国語では、中学1年生から「百人一首」を通じて自分たちの言葉がどのような歴史を積み重ねてきたのかを体感しながら、古典文法への一歩目を踏みだします。また、「漢字検定」を目安に、日常的な漢字学習を高校1年生の段階で、常用漢字全てを巧みに操れることをめざします。高校生では、こうした積み上げられた「知識」に基づき、多くの文章を「読む」ことで、内容からは教養を、その体験からは社会や世界を捉えられるような「思考力」を身につけます。



数学科 **小刀禰 幹朗** Kotone Motoaki

数学を学ぶことで、さまざまな問題に直面した際にその解決法を模索するための思考力や判断力を養うことができます。北嶺では、中学生から週に7時間の数学の授業があります。授業中に問題演習をじっくり行うことで、基本から応用まで多くの問題を扱うことができます。問題を解けるようになるだけでなく、計算力・論理性・思考力・判断力・表現力を身につけていきます。また、問題を解くうえで解法の丸暗記にならないように、本質を見抜いて根本を理解する力、多面的にとらえる力を身につけられるような指導も行っています。大学受験だけでなく、社会に出てからも通用する力を身につけることを目標として指導しています。



社会科 **石田 守克** Ishida Morikatsu

中学生の社会では、「地理」・「歴史」・「公民」の3つの科目を学習します。どの科目でも「なぜこうなのか(なったのか)」という点を考察・分析し、一見バラバラと思える点と点を結び付けて一本の線にする、ということを特に重視しています。多くの知識を統合して一本の線にするには、偏った知識だけではなく、幅広い視野を持つことが必要です。そのために中学時は座学だけではなく、北嶺の8つの探究型プロジェクトの1つ「HOKKAIDOプロジェクト」を通じて、多様なフィールドワークを行います。このような経験は大学受験だけではなく、その後の社会でも必ず役に立っていくものです。

Teacher's message

理科 **佐藤 孝治** Sato Koji

北嶺の理科では、中学1年生から実験や観察を数多く取り入れています。単なる用語や知識を身につけるだけでなく、物事や現象を科学的に理解する資質や能力を養成できるように取り組んでいます。また、授業では多くの問題提起を与えることで、疑問に対して自分で問題解決ができるようにもしています。理科の授業と連動したサイエンスプロジェクトでは、JAXA研修、モデルロケット製作・打ち上げ研修、三笠ジオパーク研修など、机上では学ぶことができない貴重な体験もできます。さまざまな経験を通して、科学の幅広い分野に興味や関心を持ってもらいたいと思っています。



英語科 **坪田 直也** Tsubota Naoya

北嶺の英語の授業は、中学生・高校1年生では週7時間、高校2年生・高校3年生では週8時間あります。高校1年生の段階で、高校生の授業内容を終えることを目標とし、高校2年生・高校3年生では、実戦的な英語の活用を図るとともに、大学入試に向けた演習に取り組みます。授業では4技能をバランスよく学習し、その成果を各種検定試験(英検・TOEFL・TOEIC)で確かめます。グローバルプロジェクトでは、英会話講習、ニュージーランド語学研修・ホームステイ、ハーバード大学の学生とのグループワークなどを通じて、さらなる英語能力の習得に努めます。英語でのコミュニケーションが避けられない時代に、自分の意見や考えを英語で発信できる力を身につけた人材の育成を行っています。



体育科(柔道専門) **森本 翔太** Morimoto Shota

北嶺の体育では、柔道・ラグビー・通常の体育の授業が週1回ずつあります。私は柔道の授業を専門としていますが、ほとんどの生徒が入学してから柔道を始めるため、中学1年生のときは柔道の基本から指導します。柔道では、技術を習得することも大切ですが、それ以上に礼儀作法や相手を尊重する気持ちを持つことが重要です。北嶺の柔道では、6年間を通して心身を鍛えることを目的とし、高校3年生では、全生徒が柔道初段取得をめざして日々の授業に取り組んでいます。柔道の精神である「精力善用」「自他共栄」の精神を身につけ、社会で通用する人材を育成することをめざして指導しています。



北嶺生全員が挑戦！

自己理解・進路選択につながる「8つの探求型プロジェクト」

KEYWORD ①

好奇心・探究心

KEYWORD ②

経験・自己適性

KEYWORD ③

協調性・協働

Global Project

グローバルプロジェクト
since 2015

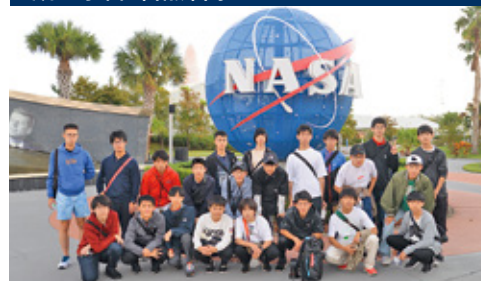
英語理解・国際理解



Science Project

サイエンスプロジェクト
since 2017

航空宇宙・自然科学



Medical School

メディカルスクール
since 2018

医療理解・医学部進学



HOKKAIDO Project

HOKKAIDOプロジェクト
since 2021

北海道の自然・歴史・文化



Law School

ロースクール
since 2018

法律理解・リーガルマインド



Business School

ビジネススクール
since 2019

経済理解・ビジネスリーダー



Programming Academy

プログラミングアカデミー
since 2020

プログラミング的思考能力



Quartier Latin

北嶺カルチュラタン
since 2022

芸術・芸能への関心・触れ合い



Global Project

グローバルプロジェクト

北嶺の挑戦は次のフェイズへ

時代は急速なグローバル化の真只中。世界はこれまで経験したことのない、ボーダーレスな諸問題に直面しています。これら山積する課題を解決するため、日本国内のみならず、グローバルな視点で活躍できる新しい人材が求められています。深い見識と広い視野、先を読む洞察力といった、「世界をより良く変えていく革新的な力」が今こそ必要なのです。北嶺では、グローバル社会や変わりゆく教育への対応として2015年より「グローバルプロジェクト」を立ち上げ、実践的な英語力の向上、将来のリーダーとして活躍できる人材の育成をめざします。

研修内容

- 中学2年生～高校1年生
 - ：外国人講師による「英会話講習」
 - ：ニュージーランド語学研修・ホームステイ
- 中学3年生：日本文化・国際理解を深める「京都・奈良研修旅行」
- 中学3年生・高校1年生
 - ：ハーバード大学の学生を招いた「ハーバードキャンプ in HOKUREI」
- 高校1年生：全員が参加する「未来のグローバルリーダー養成プログラム～ハーバード大学・MIT特別研修(海外修学旅行)」
- 「ニューヨーク国際理解研修(海外修学旅行)」
- 全 学 年：「英語能力検定試験」の実施
 - 全学年 実用英語技能検定®
 - 中学1年生・中学2年生 TOEFL Primary®
 - 中学3年生 TOEFL Junior® Standard
 - 高校1年生・高校2年生
 - TOEIC® Listening & Reading TOEIC® Speaking & Writing
 - 「国連コース」による模擬国連



Since 2015

1 全員が参加する「未来のグローバルリーダー養成プログラム～ハーバード大学・MIT特別研修(海外修学旅行)」(高校1年生)(アメリカ「ボストン」「ニューヨーク」2週間)

ボストン(ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学での特別研修)

未来の国際リーダーとなる人々が多く集まる学術都市、アメリカ・ボストン。その中核となる世界最高峰の大学とも評される「ハーバード大学」「マサチューセッツ工科大学(MIT)」にて、高校1年生全員が研修(学年全員での研修を行うのは、北嶺が日本で唯一の学校)を行います。大学教授・大学院生による特別講義を受講するほか、学生や大学院生とワークショップを行うことで、グローバルリーダーに必要な「クリティカルシンキング」、「リーダーシップ」、「英語でのコミュニケーション」能力を高め、その重要性を確認します。

ニューヨーク(国際理解研修)

政治、経済、文化、流行など、世界に大きな影響を与える国際都市ニューヨークでは、国際教養を高める研修を実施します。国際連合本部を訪問し、国際平和や国際協力についての理解を深めます。メトロポリタン美術館やアメリカ自然史博物館などの学術的施設では、個人が設定したテーマに沿った研修を実施します。また、アメリカの人気4大プロスポーツで知られる、プロバスケットボール(NBA)やプロアイスホッケー(NHL)を観戦。ブロードウェイでは、人気のあるミュージカルを鑑賞します。



ハーバード大学メモリアルホール



マサチューセッツ工科大学



自由の女神(リパティ島)見学



タイムズスクエア見学



NBA観戦

2 ハーバード大学の学生を招いた「ハーバードキャンプ in HOKUREI」(中学3年生・高校1年生)

中学3年生: 英語に親しむ

英語でのスピーキング・リスニング能力を向上させるため、ハーバード大学の学生による英語での授業を受講します。コミュニケーションを重視したワークショップ形式の授業を実施することで、生徒は英語に慣れ親しむことができるようになります。

高校1年生: 実践的な英語でのコミュニケーション

授業で培った英語4技能の習熟を確かめるため、難易度の高い英語の講義を受講します。また、ディスカッションやグループワークを重視したワークショップを開催し、ハーバード大学での特別研修に向けた英語でのコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力の向上に努めます。



グループディスカッション



テーマ別ワークショップ



英語での日本文化の伝達

3 日本文化・国際理解を深める 「京都・奈良研修旅行」(中学3年生)

世界を知るにも、まずは「日本」から。古くから日本の中心として発展し続けてきた京都・奈良を訪れ、日本の歴史や文化についての理解を深めます。神社・仏閣での研修をはじめ、日本の古典芸能「能」を鑑賞し、「能」についての講義も受講します。また、京都大学在籍の留学生とともに京都市内を巡る国際交流も実施しています。



京都大学在籍の留学生と巡る京都市内見学



河村能舞台「能」研修

4 各種「英語能力検定試験」の実施 (全学年)

英語の教育改革・グローバル社会に対応できる人材を養成するため、全学年を対象とした「英語能力検定試験」に全員で取り組みます。

2022年度の受検例

実用英語技能検定®(英検): 中学1年生～高校3年生

TOEFL Primary®: 中学1年生・中学2年生

TOEFL Junior® Standard: 中学3年生

TOEIC® Listening & Reading: 高校1年生・高校2年生

TOEIC® Speaking & Writing: 高校1年生・高校2年生



5 外国人講師による 「英会話講習」(中学2年生～高校1年生)

英語でのコミュニケーション能力を伸ばしたい生徒を対象に、外国人講師による「英会話講習」を放課後に開講しています。日常英会話を学ぶほか、英語でのディベート形式の講習を実施しています。青雲寮コース生(中学1年生・中学2年生)は、夜間の学習時間に英語でのコミュニケーション能力を上げる「英会話教室(SEA)」に取り組みます。



6 ニュージーランド語学研修・ホームステイ (中学2年生～高校1年生)

夏休みを利用して、ニュージーランドの兄弟校などで語学研修を行っています。ホームステイも同時に行うことで、語学力や国際理解力をさらに高めます。また、現地学校で実際の授業に参加し、現地生徒との交流を図ることで、英語でのコミュニケーション能力を向上させます。毎年、語学研修・ホームステイには、中学2年生～高校1年生の約60名が参加し、かけがえのない経験を積みま



ニュージーランド語学研修(Rutherford Collegeにて)

7 国連コース「模擬国連」(全学年)

外務省から国連職員に転職された本校OB山口知也さんの協力のもと、「北嶺模擬国連」が2023年からスタートしました。この取り組みでは、国際連合安全保障理事会改革に関して、生徒が各国の立場になり議論を行います。2023年度は全日本高校模擬国連大会、将来的にはニューヨークで開催される高校模擬国連国際大会参加をめざします。



国連職員・北嶺OB山口さんとの交流(国連本部にて)

Science Project

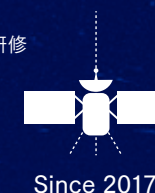
サイエンスプロジェクト

航空宇宙・自然科学分野に特化した教育

いま、世界の科学研究の分野で、日本の地位が急速に低下していると言われています。研究費の削減やサポート環境整備の遅れなど、大人たちは悲観的な要因ばかりを挙げています。でも、子どもたちは違います。「小学生のあこがれの職業」には、毎年のように「学者・研究者」「科学者」がトップ10にランクインしています。そうです、子どもたちは知的好奇心に満ちあふれています。宇宙の成り立ちをロケットに乗って調査し、AIやロボットと共存する未来に、「科学の進歩」に憧れを抱いているのです。次代を担う子どもたちの夢を育みたい。夢をあきらめず、夢を追い続け、夢を実現できる、そんな社会を作りたい。子どもたちの後押しをしたい。そうした思いから、北嶺はさらなる挑戦の一步を踏み出します。

研修内容

- 中学1年生：三笠ジオパーク実習・三笠市立博物館研修
- 中学2年生：サイエンスプロジェクト in JAPAN
JAXA(宇宙航空研究開発機構)・KEK(高エネルギー加速器研究機構)・国立科学博物館・日本科学未来館・ANA(全日本空輸)機体整備場研修・CYBERDYNE社研修
- 中学3年生：航空宇宙セミナー・CAMUI型ロケットエンジン噴射実験見学・モデルロケット製作・モデルロケット打ち上げ研修
- 中学3年生～高校2年生
：サイエンスプロジェクト in U.S.A.
NASAケネディ宇宙センター・スミソニアン博物館研修
- 全学年：サイエンス講演会・サイエンス特別授業



1 サイエンスプロジェクト in JAPAN (中学2年生) JAXA(宇宙航空研究開発機構)・KEK(高エネルギー加速器研究機構)研修

宇宙や自然科学に関して興味を持ち、知的好奇心・知的探求心を育む

さまざまな自然科学分野に関する好奇心・探究心を深めるため、中学2年生で航空宇宙を中心とした研修を実施します。JAXA(宇宙航空研究開発機構)やKEK(高エネルギー加速器研究機構)を訪問し、現在の日本の宇宙開発技術や宇宙の成り立ちについて学習します。また、国立科学博物館や日本科学未来館では自然科学について、ANAの機体整備場では航空に関する知識を学びます。



JAXAスペースドーム研修



JAXA(宇宙航空研究開発機構)研修

2 モデルロケット製作・打ち上げ研修 (中学3年生)

宇宙工学に関心を深め、実際に体験する

実際にモデルロケットを製作し、打ち上げ体験を行うことによって、宇宙工学への関心をさらに深めます。北海道赤平市「植松電機」の協力のもと、ロケットに関する基礎知識セミナーを受講するほか、CAMUI型ロケットエンジン噴射の様子を見学します。



モデルロケット製作

3 サイエンスプロジェクト in U.S.A. (中学3年生～高校2年生) NASAケネディ宇宙センター・スミソニアン博物館研修

宇宙や自然科学について主体的に学ぶ

航空宇宙にさらに興味を持った生徒は、ロケット開発の歴史があり、最先端の技術を持つアメリカで研修を行います。フロリダ州にある「NASAケネディ宇宙センター」にて、各自関心のあるテーマに沿った主体的な学習を行います。さらには、自然科学に関する知識を深めるために、科学・産業・技術・芸術・自然史などの展示物を集めた、ワシントンD.C.にある世界最大級の博物館「スミソニアン博物館」を訪問します。



NASAケネディスペースセンター

4 三笠ジオパーク実習・三笠市立博物館研修 (中学1年生) 地質遺産から自然環境や地域文化の理解を深める

ジオパーク研修を通じて、自分たちが生活する北海道の大地の歴史・動植物・歴史や文化について学習します。さらには、石炭・化石・産業遺産についても学びます。フィールドワークを通じて、地学で学習する地層の堆積・侵食・運搬、プレートの動きによる地層の形成、化石についての理解も深めます。



三笠市立博物館研修

Medical School

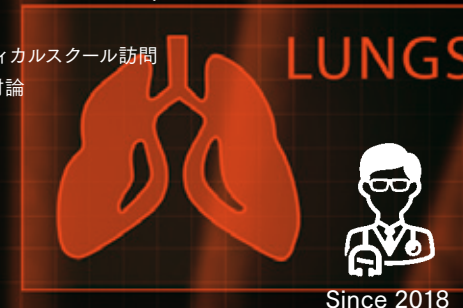
メディカルスクール

医療への関心・医学部進学に特化した教育

北嶺の卒業生3,500名のうち、約1,200名の卒業生が医学部医学科に合格しました。現在は日本のみならず、グローバルに医師として活躍する卒業生が増えてきています。その北嶺OBや在校生の保護者の協力により、北嶺では医学部進学に特化した教育を実践しています。医学部進学を夢見る生徒たちは、現役で活躍する医師から伝えられる最新の医療研究法、医療の現状を聴くことで、さらに医師への強い憧れを抱きます。医師と交流を重ねることで、医師に必要な心構えを知り、医師として必要となる倫理観を養うことができます。

研修内容

- メディカルセミナー・医師との座談会・診療科別ワークショップ
- 医療機関主催医療探検(ブラックジャックセミナー)
- 地域医療研修(赤ひげツアー)
- 離島医療研修(Dr.コトーキャンプ)
- 救急救命講習
- ハーバードメディカルスクール訪問
- 医療テーマ別討論



1 メディカルセミナー・医師との座談会・診療科別ワークショップ

医師による最先端の医療・医療の現状についての解説

本校OBや在校生の保護者を中心とした医師による医療講演会や座談会を、さまざまな診療科別に実施し、医学部進学をめざす生徒へのさらなる動機づけを行います。毎年、多くの医師に来校していただき、生徒を魅了する講演が行われます。



とよしま内視鏡クリニック院長による講演

2 医療機関主催医療探検(ブラックジャックセミナー)

医療従事者と触れ合い、医師という職業を知る

医師を志望する生徒は、札幌市内や北海道内の各医療機関が主催する「医療体験」や「ブラックジャックセミナー」に積極的に参加します。病院で医療技術を体験したり、多くの医療従事者と触れ合うことで、医師という職業について理解を深めます。



地域医療研修 in 砂川市立病院

3 離島医療研修(Dr.コトーキャンプ)

北海道の医療についての理解を深める

地域・僻地で問題となっている医師不足の現状について理解するため、本校OB関係者の協力のもと、北海道礼文島にて離島医療研修を実施しています。大都市と違う医療現場や現状を知ること、生徒は医療へのさらなる理解を深めます。



Dr.コトーキャンプ in 礼文島
(北海道礼文町国民健康保険船舶診療所)

4 救急救命講習

危機対応能力を向上させ、人命を救う

高校1年生全員が専門の講師の指導のもと、急病人への対応法やAEDの使用法などの講習を受講します。医療に関して高校生でもできることを学び、人命の尊さや、生命の重要性を再確認します。



高校1年生 救急救命講習

5 ハーバードメディカルスクール訪問

世界最高峰とも評される大学の医科大学院を訪問

高校1年生の海外修学旅行で実施するハーバード大学特別研修にて、ハーバードメディカルスクールを全員で訪問します。メディカルスクール内の施設を、医学部生に案内してもらい他、特別医療セミナーを受講します。日本の研究者も多く在籍するハーバード大学メディカルスクールに肌で触れることで、将来はグローバルに活躍する医師になりたいと考える生徒もいます。



ハーバードメディカルスクール訪問

HOKKAIDO Project

HOKKAIDOプロジェクト

洞察力・創造力・開拓精神を育成

北海道の雄大な自然と触れ合うことで感性を磨き上げるとともに、北海道を開拓した先人たちのフロンティア精神を学びます。北海道の良さを知るとともに、日本・世界にも目を向け、グローバル社会を生き抜く「深い洞察」、「創造」、「前進」、「改革」していく力を育成します。

- 中学1年生：世界自然遺産「知床探訪」
北海道開拓の村研修
北海道博物館研修
- 中学2年生：ウポポイ[民族共生象徴空間]研修
昭和新山研修
- 中学3年生：富良野・美瑛研修
北海道庁・北海道議会研修

Since 2021

1 世界自然遺産「知床探訪」 (中学1年生)

世界自然遺産から
自然の大切さ・生命の尊さを学ぶ

北海道の雄大な自然に触れ合うことで、自然環境の大切さや生命の尊さを学びます。知床には固有種が多く知られており、中には絶滅危惧種に指定されている生物もいます。北海道の大切な財産を次世代に残すためにも、生態系の多様性の重要性を学びます。



知床五湖研修

2 ウポポイ[民族共生象徴空間]研修 (中学2年生)

先住民族の文化から、
北海道について理解する

北海道の先住民族アイヌの歴史・文化を知り、人々が互いに尊重し共生する社会の大切さを理解します。また、将来に向けて、先住民族の尊厳を尊重し、差別のない多様で豊かな文化の必要性を学びます。



ウポポイ研修

4 富良野・美瑛研修 (中学3年生)

美しい自然と触れ合い、
北海道の自然環境のすばらしさを知る

北海道のほぼ中央に位置する富良野・美瑛は、なだらかな丘が延々と広がり、遠くには大雪山系が見える絶景スポットとなっています。北海道らしい景色の素晴らしさを実感し、北海道の自然環境の大切さや雄大さを改めて知ることができます。



美瑛・新栄の丘展望公園研修

5 北海道庁・北海道議会研修 (中学3年生)

政治や選挙に関心をもち、
社会の一員としての責任を自覚する

2020年に新しくなった北海道議会を訪問し、議会の役割はどのようなものかを知ります。実際に議会傍聴席に座り、格式ある雰囲気の中で政治や選挙に関する話を聞くことで、政治に関心をもち、社会の一員として責任ある行動や発言をしていかなければならないことを自覚します。



北海道議会研修

3 昭和新山研修 (中学2年生)

昭和新山誕生の歴史、北海道の大地を理解する

北海道の奇跡の山と呼ばれる昭和新山を訪れ、昭和新山誕生における地質の変化や火山活動について学びます。国の天然記念物に指定されているため普段は立ち入ることができない山ですが、北嶺生は特別に入山することができ、フィールドワーク実習を通じて自然の雄大さや壮大さを味わいます。



昭和新山内でのフィールドワーク実習

Law School

ロースクール

「リーガルマインド」を持った人材育成

多角的視点で物事を観察しながら議論を行っていく「リーガルマインド」の基礎を身につけた子どもたちを育てたい、国家の基盤となる「法律」に関わる裁判官、検察官、弁護士など、法律の専門家としての道を志す生徒の夢を後押ししたい、そのような願いを含め「ロースクール」は始動しました。



Since 2018

1 弁護士による指導 社会規範・法律に関するテーマ別学習 (中学1年生～高校2年生)

法を理解、公正に判断し実践する「リーガルマインド」を持つ人材を育成

学年別に、社会規範や法律に関するテーマ別の学習を実施しています。学年が上がるにつれて難解なテーマに挑戦し、高校生では模擬裁判にも挑戦します。法律を正しく理解し、公正に実行できる「リーガルマインド」を持った人材を育成していきます。



本校OB弁護士による法律に関する
テーマ別学習

2 裁判所見学・傍聴／模擬裁判 クリティカルシンキングを高める裁判傍聴・模擬裁判

裁判を傍聴することにより、その事件の背後にあるさまざまな事実を知ります。その事実をもとに、推察力・洞察力をはたらかせることで、新しい課題を見つけ出すことができます。また、ともに傍聴した仲間と意見を交わすことで、多様な視点に触れることができます。裁判所では法廷にて、弁護士の指導のもと「模擬裁判実習」も行います。法律や政治に関するさまざまなセミナーや講演会にも生徒は参加し、中学生(希望者)は札幌弁護士会主催のジュニアロースクールに参加します。



札幌地方裁判所での模擬裁判

Business School

ビジネススクール

変化する社会や経済に対応できる力

21世紀の社会構造の変化に伴い、今後は「与えられたことを吸収して高次元に変換し、社会に広く還元していく力」が求められます。既存の枠組みにとらわれることなく、アンテナを広げ、新たなことを吸収していく習慣を身につけることが重要となります。これを実現するため、日本・世界で活躍しているビジネスリーダーを招き、今後の時代を見据えた「経営戦略」や「マーケティング」を学び、変化する社会や経済に対応していく力を身につけます。



Since 2019

ビジネスリーダーを招いた講演会・座談会(全学年)

ビジネスリーダーの経営戦略から、社会に対応する力を育成

日本や世界の経済界の最前線で活躍している実業家・専門家を招き、仕事内容・仕事のやりがい・社会貢献などのさまざまな話をさせていただきます。また、今後の変化する社会に対応した各業種の経営戦略やそれに関する課題点を通じ、生徒は中学・高校・大学でどのような観点に注目し、どのような資質や姿勢を身につけなければならないかを学びます。

ビジネススクールの講演会・座談会(実施例)

- ・本校OB金融庁総合政策局職員「ライフデザインと資産形成」
- ・本校OB公認会計士「観察眼・知識・考える力」
- ・JR北海道副社長「長期経営ビジョン〈未来2031〉」
- ・北海道銀行取締役副頭取「銀行や経済の仕組み」
- ・アメリカン・エクスプレス副社長「世界で活躍する君たちへ」
- ・財務省・国税調査官「官僚という職業選択」
- ・一級建築士「建築士の仕事紹介」
- ・総合建設業代表取締役「SDGsの取り組み」
- ・札幌市円山動物園スタッフ「保全と生物多様性」
- ・衆議院議員「安全保障について」
- ・Microsoft Corporationスタッフ「世界を変える人になろう」



ビジネススクール講演会



ビジネススクール座談会

Programming Academy

プログラミングアカデミー

プログラミング的思考能力の育成

論理的な思考能力、問題解決能力、新たな価値創造のトップランナー育成のため、プログラミングやコンピュータの仕組みを理解するとともに、プログラミング的思考能力を育成するプログラムに取り組みます。高校生では、最新のコンピュータテクノロジー、AI、Python、R言語による統計学についても理解を深めます。NECソリューションイノベータの専門家を講師として迎え、中学1年生から4か年の一貫した実習を行います。

010010
010010

Since 2020

4か年一貫のプログラミング技術習得・ プログラミング的思考能力育成

プログラミングの基本から最新テクノロジーまで学習



学年が上がるにつれ、難易度の高いコンピュータ・プログラミング理解教育を実施。実習を通じて、今後の教育で必要となる「思考力・判断力・表現力」をさらに育成します。

NECソリューションイノベータの全面協力
専門家によるわかりやすい指導

2025年度開始 大学入学共通テスト
[情報 I] にいち早く対応

易

小学校プログラミング教育の
補完・応用

諸外国のプログラミング
教育レベル相当の教育

技術家庭分野における
発展的な技術教育

新たな価値創造の
トップランナーの育成

難 Lv.(レベル)

中学1年生

中学2年生

中学3年生

高校1年生

図形描画と
その応用/
論理演算

論理演算/関数/
アルゴリズム/
計測・制御

双方向性の
プログラミング/
Python基礎/
AI/IoT

ノーコード/
R言語による統計学

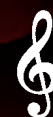
プログラミングアカデミー 4か年のカリキュラム

Quartier Latin

北嶺カルチェラタン

芸術・芸能への関心・感性を磨く

生徒たちの豊かな感性や創造性を育み、実社会における答えのない問題を解決する資質、能力を獲得するための学びの一環として、これまでに行ってきた芸術教育をさらに「進化」・「深化」させる北嶺の新たなプロジェクトとして「北嶺カルチェラタン」を立ち上げます。全員が6年間で、以下のような「本物」の芸術・芸能の世界に触れていきます。



Since 2022

歩みを止めない北嶺の新たな挑戦「北嶺カルチェラタン」

- ・音楽／演劇鑑賞(秋の芸術鑑賞) ・能研修[古典芸能](京都／奈良修学旅行)
- ・マオリ族伝説民謡・舞踊研修(ニュージーランド語学研修・ホームステイ)
- ・美術館研修[ニューヨーク近代美術館、メトロポリタン美術館、ボストン美術館](海外修学旅行)
- ・ミュージカル鑑賞[ニューヨーク ブロードウェイ](海外修学旅行)
- ・ボストン交響楽団音楽鑑賞(海外修学旅行) ・北海道立近代美術館研修
- ・札幌芸術の森研修 ・生徒による音楽発表会 など実施



ブロードウェイ・ミュージカル鑑賞



ボストン美術館研修



ボストン交響楽団音楽鑑賞



生徒による音楽発表会

MOUNTAINEERING

全校登山

全校登山

登山・キャンプ

雄大な自然の中で 仲間とともに 自分の限界に挑む

北海道の雄大な自然に囲まれた山々の頂上を仲間とともにめざし、協調性や自己に打ち克つ力を養成します。学年が上がるにつれて難易度の高い山に挑戦し、集大成となる高校2年生では、北海道で最も標高が高い「旭岳」の山頂をめざします。中学3年生からはキャンプも同時に実施し、本格的なアウトドア体験を行います。自然の中で仲間と寝食をともにし、登頂した時の達成感や一体感は、大切な仲間との絆をより一層深めるものとなります。

札幌 手稲山山頂にて

- 中学1年生 手稲山(1,023m)
- 中学2年生 ニセコアンヌプリ(1,308m)
- 中学3年生 アポイ岳(810m)
- 高校1年生 十勝岳(2,077m)
- 高校2年生 旭岳(2,291m)



前日キャンプでの自炊



アポイ岳山道



北海道最高峰 旭岳山頂

柔 道



柔道では技量を身につけるとともに、精神面や礼節を大切にすることを重んじています。試合では自己の感情や気持ちの乱れが技に影響するため、精神をコントロールすることが重要視されます。北嶺の柔道場に掲げられた「動静一如」は、他のことに心を動かされずに、一つのことに集中することを教えています。また、「精力善用」という言葉も掲げられており、柔道で得たさまざまな力を周囲や社会のために使うことを教え、このような精神面の重要性を柔道から学ぶことができます。また、柔道では相手との稽古を通じて、自己の成長を知ることができるため、相手に敬意を払うことも大切となります。初めて柔道の稽古を積み生徒がほとんどですが、6年間の授業を通じて身体・精神ともに成長し、ほぼすべての生徒が黒帯（初段）を取得して北嶺から巣立っていきます。

高校3年生 柔道初段(黒帯)取得率

2015年度(25期生)	97.6%	2019年度(29期生)	89.3%
2016年度(26期生)	100%	2020年度(30期生)	92.6%
2017年度(27期生)	94.3%	2021年度(31期生)	86.6%
2018年度(28期生)	98.4%	2022年度(32期生)	99.2%



自己の精神を鍛え、相手を尊重する精神を養成

全員で取り組



高校3年生 **霜山 樹生** Shimoyama Itsuki
福島県 国立福島大学附属小学校出身

北嶺では毎週1回、高校3年生まで柔道の授業があります。柔道は相手と激しく接触することが多く、投げ技や寝技などでケガをしないか心配する人が多いことでしょう。北嶺の柔道ではまず安全を第一に、先生方が柔道に必要な受け身などの基本的動作を丁寧に指導してくれます。高校生になるとさまざまな技を習得し、仲間とともに稽古を積み重ねることで、柔道がとても楽しくなっていきます。柔道の試合では自分の克己心が大切となり、試合に負けたときには、次にどのような稽古を積み重ねなければならないかを確かめることができます。それを教えてくれる相手に対して最大の敬意を払うことも、柔道では大切にしている精神となります。柔道を通じて、集中力を高めること、自制心を養うこと、仲間を思い遣ることなど、生きるために必要な大切なことをたくさん学ぶことができます。年に一度ある「柔道大会」は、稽古を積んだ北嶺生の白熱した試合を観戦することができます。

む2つの校技

仲間との協調性・結束力の大切さを学ぶ



中学1年生から高校2年生までの5年間、北嶺では授業で週に1回ラグビーを学びます。北嶺生のほぼ全員がラグビー未経験ですが、ラグビーを専門とする経験豊富な先生が安全を第一に、丁寧に技術やルールを教えてくれるので、安心してラグビーをプレイすることができます。ラグビーを通じて大切な学ぶことができ、15人でトライをめざすために必要となる「One for all, All for one」の精神、試合が終われば互いをたたえ合う「ノーサイド」の精神は、今後の人生で役立つものだと思います。ラグビーは、危険なスポーツとイメージする人が多いと思いますが、知識や技術を得ることができれば、多くの仲間と楽しむことができる素晴らしいスポーツだと感じます。受験は団体戦ともいわれますが、ラグビーで培った精神を生かし、仲間とともに力を合わせて目標に向かっていきたいと思っています。

高校3年生 **井上 励** Inoue Rei
千葉県 茂原市立豊田小学校出身



ラグビー



ラグビーを通じて、社会で必要となる多くのことを学ぶことができます。トライを決めるまでには15人全員の連携が必要となり、その目標達成には一人ひとりの責任あるプレー、ボールをつなぐ仲間との信頼、相手に向かっていく勇気、瞬時の決断力など、さまざまなことが求められます。多様な個性をもった仲間たちが協力し、「One for All, All for One」の精神で立ち向かっていく力は、団体戦である大学受験にも活かされます。入学した生徒のほとんどが初めてラグビーをプレーすることになりますが、ラグビーのルール、ボールの扱い方、ケガをしないプレーの仕方など、基本的なことから学んでいきます。高校生になると仲間との連携したプレーが多く見られるようになり、ラグビーの楽しさや仲間との結束力の必要性を実感することができます。ラグビーを通じて得ることのできる「フェアプレーの精神」や「ノーサイドの精神」も、今後の人生で重要なものとなります。



Annual Schedule

年間スケジュール[予定]

4

April

- 1学期始業式(4/8)
- 北嶺中学校入学式(4/8)
- 北嶺高等学校入学式(4/8)
- 青雲寮コース入寮式(4/8)
- 実力試験①
- 対面式・部活動紹介
- 生徒健康診断
- グローバルプロジェクト[京都・奈良研修旅行](中学3年生)
- サイエンスプロジェクト[JAXA研修](中学2年生)
- GW休み(4/27～5/3)



入学式

5

May

- 生徒総会
- 高体連・高文連壮行会
- 懇談週間①
- 定期試験①
- 参観授業①



参観授業

6

June

- 中体連壮行会
- 実用英語技能検定①
- ルスツ遊園地遠足(高校3年生)
- 全校登山(中学1年生～高校2年生)



ルスツ遊園地遠足

7

July

- 札幌学校説明会(ホテルポルスター札幌)
7月1日(土)10:00～12:00
※オンライン説明会も同時開催
- 学校祭(北嶺祭)
7月22日(土)10:00～15:00[予定]
7月23日(日)9:00～14:00[予定]
- 定期試験②
- 柔道大会(高校3年生)
- 進路講演会①
- HOKKAIDOプロジェクト[富良野・美瑛研修](中学3年生)
- 夏期講習(中学2年生～高校3年生)
- 夏休み(7/25～8/17)



学校祭(北嶺祭)

8

August

- 第1回 北嶺中学校オープンスクール(北嶺中・高等学校)
8月26日(土)※時間・内容はHPにて
- グローバルプロジェクト[ニュージーランド語学研修・ホームステイ](中学2年生～高校1年生)
- メディカルスクール[Dr.コトーキャンプin礼文島](高校2年生)
- 東京大学オープンキャンパスツアー(高校2年生・高校3年生)
- 2学期始業式(8/18) ●実力試験②
- HOKKAIDOプロジェクト[世界自然遺産知床探訪](中学1年生)



ニュージーランド語学研修・ホームステイ

9

September

- 体育祭(北嶺中・高等学校/野幌総合運動公園)
9月8日(金)9:30～15:00[予定]
- 進学説明会(高校3年生)
- 生徒会役員選挙・立会演説会 ●避難訓練
- サイエンスプロジェクト[三笠ジオパーク研修](中学1年生)
- サイエンスプロジェクト[モデルロケット製作・打ち上げ研修](中学3年生)
- 北嶺カルチャータン[劇団四季ミュージカル鑑賞]
- 定期試験③



体育祭

10

October

- 第2回 北嶺中学校オープンスクール(北嶺中・高等学校)
10月14日(土)※時間・内容はHPにて
- ラグビー大会(中学1年生～高校2年生)
- 実用英語技能検定② ●実力試験②
- HOKKAIDOプロジェクト[北海道博物館・開拓の村研修](中学1年生)
- HOKKAIDOプロジェクト[昭和新山・ウポロイ研修](中学2年生)
- 生徒総会 ●懇談週間② ●参観授業②
- HOKKAIDOプロジェクト[北海道庁・北海道議会研修](中学3年生)
- 北嶺カルチャータン[北海道近代美術館研修](中学3年生)
- サイエンスプロジェクト[NASA研修](中学3年生～高校2年生)
- 東京の大学見学ツアー(高校1年生)
- 秋休み(10/29～11/2)



東京の大学見学ツアー

11

November

- 北嶺中入試Web出願開始 11月24日(金)～12月21日(木)
- 開校記念日(11/1)
- 柔道大会学年別予選(中学1年生～高校2年生)
- 柔道大会本選(中学1年生～高校2年生)
- 進学説明会(高校2年生)
- 定期試験④ ●冬期時間割開始(11/27～)



NASA研修

各種検定試験で活躍する北嶺生

北嶺では、各種検定試験に全員で取り組みます。漢字検定(3級～2級)、各種作文コンクール、数学検定(準2級～準1級)、英語検定(実用英語技能検定・TOEFL・TOEIC)などに挑戦し、多くの生徒が優秀な成績を取っています。多くの検定試験で、学校団体賞も受賞しています。

日本漢字能力検定



2016年 最優秀団体賞 受賞
2017年～2019年 優秀団体賞 受賞

※国語の授業や朝学習の時間で漢字検定対策を行い、中学1年生で3級、中学2年生で準2級、高校1年生で2級の取得をめざします。

中学生作文コンクール



※生徒の思考力、創造力、表現力を育成するため、中学生ではさまざまな作文コンクールに応募し、多くの生徒の作品が入賞します。

実用数学技能検定



	中学3年生 140名	高校2年生 119名	※中学3年生で準2級 (高校1年生レベル)、 高校2年生で2級(高 校2年生レベル)の 取得をめざします。
準1級	3名	30名	
2級以上	4名	63名	
準2級以上	88名	104名	※2022年度

英語検定(実用英語技能検定®/TOEFL/TOEIC®)



●実用英語技能検定®

2017年 最優秀団体賞 受賞

※本校英語科教諭が二次試験面接対策を行い、多くの生徒は2級以上を取得して卒業します。

実用英語技能検定®取得人数・取得率 ※2022年度

	準2級以上	2級以上	1級以上	1級
中学1年生	16名	6名		
37期生 128名	12.5%	4.7%		
中学2年生	31名	11名		
36期生 122名	25.4%	9.0%		
中学3年生	75名	32名	3名	
35期生 140名	53.6%	22.9%	2.1%	
高校1年生	73名	44名	1名	
34期生 128名	60.8%	36.7%	0.8%	
高校2年生	90名	68名	23名	2名
33期生 122名	75.6%	57.1%	19.3%	1.6%
高校3年生	99名	69名	17名	1名
32期生 126名	78.6%	54.8%	13.5%	0.8%

※2023年4月段階の日程です。※日程変更・中止になる場合があります。

12

December

- グローバルプロジェクト[TOEFL・TOEIC Reading & Listening](中学1年生～高校2年生)
- 進路講演会② ●冬期講習(中学2年生～高校3年生)
- 大学入学共通テスト直前特別演習(高校3年生)
- 冬休み(12/20～1/14)



進路講演会

1

January

- 2024年度 北嶺中入試 1月8日(月・祝)
- 北嶺中入試合格発表 1月11日(木)
- 大学入学共通テスト直前特別演習(高校3年生)
- 大学入学共通テスト(高校3年生)
- チャレンジ共通テスト(高校1年生・高校2年生)
- 3学期始業式(1/14) ●実力試験③
- グローバルプロジェクト[ハーバードキャンプin HOKUREI](中学3年生・高校1年生)
- 二次試験対策特別授業(高校3年生)
- 漢字検定(中学1年生・中学2年生・高校1年生)
- 実用英語技能検定③
- スキー授業(中学1年生～高校2年生)



北嶺ハーバードキャンプ

2

February

- 二次試験対策特別授業(高校3年生)
- 数学検定(中学3年生・高校2年生)
- グローバルプロジェクト[TOEIC Speaking & Writing](高校1年生・高校2年生)
- 国公立大学二次試験前期(高校3年生)



スキー授業(札幌国際スキー場)

3

March

- 北嶺高等学校卒業式(3/1)
- 青雲寮コース卒業式(3/1)
- 定期試験⑤
- 百人一首大会(中学1年生)
- 国公立大学二次試験後期(高校3年生)
- 大学合格報告会
- グローバルプロジェクト[ハーバード大学・MIT特別研修/ニューヨーク市内研修](高校1年生)
- 北嶺中学校卒業式(3/19)
- 春期講習(高校2年生)
- 春休み(3/20～4/7)



百人一首大会

2023年度(令和5年度)大学入試 国公立大学・私立大学合格者

北嶺6年間の学びの集大成、夢実現の第一歩へ。

2023年3月の卒業生126名(32期生)



2023年度 東京大学入学式にて(日本武道館)

開校から32年連続

東大合格

東京大学
合格者

9名

(現役8名)

京都大学
合格者

1名

北海道大学
合格者

13名

(現役13名)

難関国立
10大学
合格者

34名

(現役30名)

国公立大学
合格者

112名

(現役98名)

私立大学
合格者

135名

(現役76名)

東京大学9名、京都大学1名、東京工業大学2名、大阪大学2名、名古屋大学2名、
東北大学3名、北海道大学13名、九州大学1名、神戸大学1名

2023年3月までに、北嶺から3,500名の生徒が卒業しました(1期生～32期生)。32年連続で東京大学合格者を輩出し、これまでに東京大学に248名(理科三類20名)、京都大学に40名、北海道大学に665名、難関国立10大学に1,141名、国公立医学部医学科に838名が合格しました。2023年度(令和5年度)大学入試においては、東京大学に9名(現役8名)、京都大学に1名、難関国立10大学に34名(現役30名)、国公立医学部医学科に36名(現役30名)が合格し、今年も難関大学合格に圧倒的な強さを見せました。

北嶺6か年の完成されたカリキュラム、先生方のきめ細かな熱意ある指導、そして生徒の意欲により、今年も多くの生徒が現役で難関大学合格の夢をつかみ取りました。

10年ごとの卒業生に対する「難関国立10大学+医学部医学科」合格者数・合格率

		難関国立10大学				医学部医学科		難関10+ 国公立 医学部医学科
		東京大学	京都大学	北海道大学	一橋大・東工大・ 東北大・名大・阪大・ 九大・神戸大	国公立 医学部医学科	私立大学 医学部医学科	
2012-2023 (21期生～32期生) 卒業生 1,462名	合格者	130	21	289	107	487	211	906
	合格率	8.9%	1.4%	19.8%	7.3%	33.3%	14.4%	62.0%
2002-2011 (11期生～20期生) 卒業生 1,175名	合格者	81	12	245	62	255	94	589
	合格率	6.9%	1.0%	20.9%	5.3%	21.7%	8.0%	50.1%
1992-2001 (1期生～10期生) 卒業生 863名	合格者	37	7	121	29	96	46	263
	合格率	4.3%	0.8%	14.0%	3.4%	11.1%	5.3%	30.5%

2023年度(令和5年度)大学入試 医学部医学科合格者

医療現場でリーダーシップを発揮できる医師に。

2023年3月の卒業生126名(32期生)



2023年度 札幌医科大学入学式にて(札幌医科大学)

2023年度(令和5年度)大学入試において、北嶺から医学部医学科に53名(卒業生数に対して42.1%)が合格しました。現役生の国公立大学医学部医学科合格者は30名(23.8%)となり、国公立大学医学部医学科現役合格占有率は「全国5位」となりました。北嶺では、医学部医学科進学をサポートする「メディカルスクール」を実施しています。医師による最新医学の講演会、医師とのワークショップ、医療体験(ブラックジャックセミナー、赤ひげツアー)、礼文島での僻地医療セミナー(Dr.コトーキャンプ)などを通じて、生徒は医療や医師という職業についての理解を深めます。この経験が大きな原動力となり、同じ目標を持った仲間と切磋琢磨することで学習意欲を高め、多くの生徒は現役で国公立大学医学部医学科に合格します。

国公立医学部医学科 現役合格率(2022) 全国1位

※2011年～2023年、13年連続でベスト10入り

国公立大学医学部医学科 現役30名合格

医学部医学科 合格者 **53名**

国公立大学医学部医学科 合格者 **36名**
(阪大1名、東京医歯大1名、名大1名、北大5名、横浜市大1名、札幌医大12名、旭川医大5名、広島大1名、秋田大1名、防衛医大8名)

私立大学 医学部医学科合格者 **17名**

2023年度 大学入試

国公立大学医学部医学科現役合格者

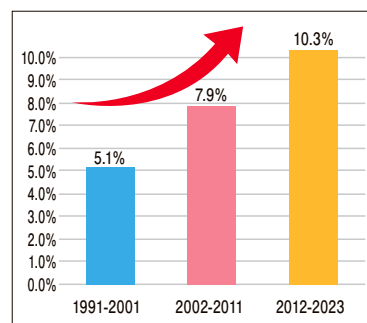
占有率ランキング 全国**5位**

北嶺は13年連続でベスト10入りしました(20期生～32期生)。

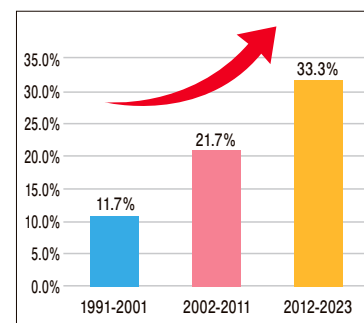
2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
2位	2位	6位	10位	5位	2位	4位	6位	3位	3位	2位	1位	5位

※出典：サンデー毎日

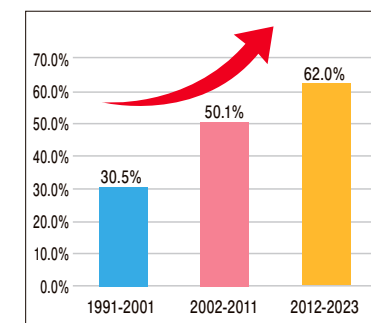
東京大学・京都大学合格率



国公立医学部医学科合格率



難関国立10大学+国公立医学部医学科合格率



2023年度合格者数
国公立大学 合格実績

112名

東京大学	9名	神戸大学	1名
京都大学	1名	東京医科歯科大学	1名
東京工業大学	2名	札幌医科大学	12名
北海道大学	13名	旭川医科大学	5名
東北大学	3名	国際教養大学	2名
名古屋大学	2名	千葉大学	2名
大阪大学	2名	東京外国語大学	1名
九州大学	1名	その他	55名

2023年度合格者数
私立大学 合格実績

135名

慶應義塾大学	8名	青山学院大学	5名
早稲田大学	13名	中央大学	11名
上智大学	4名	法政大学	3名
東京理科大学	13名	学習院大学	1名
国際基督教大学	1名	同志社大学	7名
明治大学	6名	関西大学	4名
立教大学	2名	その他	57名

※国公立大学合格者には、準大学（防衛医科大学校・防衛大学校・海上保安大学校）の合格者が含まれています。

※累計は過去32年間の合格者数。卒業生総数は3,500名。

大学名	年度	2020	2021	2022	2023	累計
東京大学		17	7	7	9	248
京都大学			1	2	1	40
一橋大学		2	3	2		46
東京工業大学		1	1		2	31
北海道大学		31	21	23	13	655
東北大学		4	5	4	3	69
名古屋大学		1			2	7
大阪大学			2		2	20
九州大学		1		1	1	15
神戸大学					1	10
札幌医科大学		17	15	19	12	228
旭川医科大学		2	5	10	5	127
小樽商科大学		2	2	1		62
帯広畜産大学		2			1	13
北海道教育大学		3	1		1	39
室蘭工業大学		7	2	2	5	92
弘前大学		3	2	2	2	60
国際教養大学		1			2	4
筑波大学		2		1		24
千葉大学		2	1	1	2	32
東京医科歯科大学			1		1	8
東京外国語大学			2	1	1	15
横浜国立大学		1	1	3	1	29
横浜市立大学		1	1		1	11
広島大学		1		1	2	10
合 計 (その他国公立大学を含む)		152	131	129	112	

国公立大学

大学名	年度	2020	2021	2022	2023	累計
慶應義塾大学		6	6	4	8	267
早稲田大学		13	7	10	13	394
上智大学		1	4	3	4	75
東京理科大学		28	11	13	13	314
国際基督教大学			1		1	37
明治大学		11	9	4	6	205
立教大学			1		2	44
青山学院大学		3	2	3	5	71
中央大学		27	13	6	11	308
法政大学		17	8	5	3	113
学習院大学		1	1	1	1	38
同志社大学			3	1	7	85
立命館大学		3	7	2		129
関西学院大学		4	4			24
関西大学			1		4	17
近畿大学			9	2	2	33
合 計 (その他私立大学を含む)		191	152	92	135	

私立大学



2023年度 北海道大学入学式にて(札幌コンベンションセンター)

2023年度合格者数

国公立大学 医学部医学科 合格実績

36名

大阪大学 医学部医学科 1名

東京医科歯科大学 医学部医学科 1名

名古屋大学 医学部医学科 1名

横浜市立大学 医学部医学科 1名

北海道大学 医学部医学科 5名

札幌医科大学 医学部医学科 12名

旭川医科大学 医学部医学科 5名

広島大学 医学部医学科 1名

秋田大学 医学部医学科 1名

防衛医科大学校 医学科 8名

2023年度合格者数

私立大学 医学部医学科 合格実績

17名

慶應義塾大学 医学部医学科 1名

東京慈恵会医科大学 医学部医学科 1名

順天堂大学 医学部医学科 1名

日本大学 医学部医学科 1名

岩手医科大学 医学部医学科 3名

国際医療福祉大学 医学部医学科 2名

獨協医科大学 医学部医学科 3名

その他 5名

※国公立大学医学部医学科合格者には、防衛医科大学校の合格者が含まれています。

※累計は過去32年間の合格者数。卒業生総数は3,500名。

大学名	年度	2020	2021	2022	2023	累計
東京大学		2	3	1		20
京都大学						5
北海道大学		5	6	11	5	178
東北大学		2	1	2		9
名古屋大学					1	4
大阪大学					1	2
九州大学						2
神戸大学						1
東京医科歯科大学			1		1	5
千葉大学			1			4
横浜市立大学			1		1	4
札幌医科大学		16	15	19	12	226
旭川医科大学		2	5	10	5	126
弘前大学			1	1		21
秋田大学				1	1	12
山形大学		1				9
筑波大学		1				7
群馬大学		1				2
新潟大学		1				3
山梨大学		1				3
信州大学				1		4
金沢大学						2
浜松医科大学						2
大阪市立大学						2
奈良県立医科大学						2
島根大学		1				1
広島大学				1	1	2
香川大学			1			2
宮崎大学			1			3
琉球大学		1	1	1		8
防衛医科大学校		9	14	13	8	157
合計		43	51	61	36	
卒業生に対する比率(%)		36	42	51	29	

国公立大学 医学部医学科

大学名	年度	2020	2021	2022	2023	累計
慶應義塾大学		2			1	17
東京慈恵会医科大学				1	1	10
順天堂大学		1		2	1	18
岩手医科大学		1		1	3	50
東北医科薬科大学		3	3	5		12
国際医療福祉大学					2	4
自治医科大学			1			18
獨協医科大学			1	1	3	26
埼玉医科大学		2	2	1		15
北里大学		1	1	1		13
杏林大学				1		15
昭和大学		1	1		1	28
帝京大学		1	1			16
東京医科大学				1	1	18
東邦大学			1			8
東海大学			1			5
日本大学		1			1	6
日本医科大学			1	1		10
聖マリアンナ医科大学				1		6
愛知医療大学					1	8
藤田医科大学		1		1	1	12
関西医科大学				1	1	5
合計		17	14	20	17	

私立大学 医学部医学科



2023年度 旭川医科大学入学式にて(旭川医科大学)

東京大学 文科一類合格

佐々木 大成 Sasaki Taisei
[32期生・現役]
北海道 国立教育大学附属札幌小学校出身



北嶺では、1学年120名という少ない人数を活かして、一人一人が自分のレベルに適した授業、講習を受けることができます。特に高校2年生になると文理選択がありますが、少ない文系選択の生徒には個別の徹底した添削指導を行っていただきました。また、全国から集まった志の高い仲間たちと北嶺2000日を切磋琢磨することができ、どんなささいなことも相談できる一生涯の友人もたくさんできたと思います。自分が東京大学に合格することができるとは入学当初には想像もしなかったことでしたが、「めざすなら高い嶺」のスローガンのもと、親身な教職員や素晴らしい友人に恵まれた環境で6年間過ごせたことが現役で志望校合格につながったと感じています。

北海道大学 医学部医学科合格

武田 稜也 Takeda Ryoya
[32期生・現役]
北海道 札幌市立美しが丘緑小学校出身



北嶺には経験豊富で高いレベルの授業をしてくれる先生方や、高い志を持ってともに切磋琢磨できる仲間たちが集まっており、自分の夢を実現するのに十分な環境が揃っています。校技である柔道・ラグビーでは、体力はもちろんのこと礼儀作法を重んじる精神や、仲間達とチームワークを身につけることができ、これらの経験は受験のときだけでなく、その後の人生においても非常に重宝すると思います。また、メディカルスクールにて医師として社会で活躍する方々の講演を聞いたり、医学部に進学したOBの先輩からの話を直接聞けたりするなど、医学部進学へのサポートが充実していることは、自分の進路にとってとても大きな役割を果たしました。

東京大学 理科二類合格

石田 隼大 Ishida Shunta
[32期生・現役]
北海道 帯広市立豊成小学校出身



北嶺の授業や講習の内容はレベルが高く、北嶺の勉強に丁寧に取り組むだけで十分な実力をつけることができました。先生方は皆、とても熱心で生徒に寄り添ってくださり、勉強面の相談はもちろんのこと生活面のサポートもしていただきました。ささいな会話も楽しく、先生と交わしたコミュニケーションは今でも記憶に残っています。また、同じ高い志を持つ仲間と互いに支え合い、6年間の北嶺生活を乗り越えることができました。

私は6年間、青雲寮で生活していました。寮の先生方や寮母さん、スタッフの方々が、僕たちが快適にかつ楽しく生活できるように支えてくれました。そのため、勉強に専念することができ、感謝の言葉しかありません。そして何より、北嶺に入学して良かったことは、素晴らしい同級生、先輩、後輩、先生、職員の方々に会うことができたことです。

His success story

合格者メッセージ

札幌医科大学 医学部医学科合格

見上 竣哉 Mikami Shunya
[32期生・現役]
北海道 札幌市立日新小学校出身



私にとって北嶺という学校は、人生の方向性を変えてくれるものとなりました。小6の秋頃までバスケットに熱中していた私は、学習習慣が全く身についていませんでしたが、何とかギリギリで北嶺に合格することができました。超低空飛行の中学時代でしたが、高い志を持つ友人たちとの交流や先生方の手厚いサポートをもらいながら、部活を続けながらも学習意欲を高めることができました。受験期には日々の授業に加え、添削指導や面接、小論文練習など、受験に必要な全てのことを先生方にサポートしていただきました。また、“ホンモノ”に触れる教育方針も非常に刺激的で、メディカルスクールやロースクール、進路講演会などのイベントを通じ、さまざまな職種や芸術に触れることができました。これは実際、文理の選択や志望校選択の際に大いに役に立ちました。

大阪大学 医学部医学科合格

木村 尚暉 Kimura Naoki
[32期生・現役]
北海道 苫小牧市立苫小牧東小学校出身



私は、北嶺に入学したからこそ、大学受験でも部活動でも目標を達成することができたと考えています。入学と同時に「数楽部」に入部し、数学オリンピックで良い成績を残せるよう、同じ目標をもった仲間とともに数学に熱心に打ち込みました。高校受験のある同学年の人は、バランスよく全教科に真剣に取り組まなければいけないと思いますが、入試では数学力の差が合否に直結することが多く、高校入試がない北嶺で数学にのめり込む時間を持つことができ、このことが志望校合格に直結したと考えています。北嶺は、仲間どうして結束力を示すことのできる、全校登山・北嶺祭・修学旅行などがあります。高い意欲を持つ仲間と同じ時間を共有できたことは、受験期を乗り越えるには大きな励みになりました。友人と切磋琢磨できる環境が整っている北嶺で、さまざまなことに挑戦する勇気もらい、無事志望校に現役で合格することができたと思います。

名古屋大学 工学部合格

山田 颯大 Yamada Sota
[32期生・現役]
北海道 札幌市立北園小学校出身



北嶺には、さまざまな分野に興味を持てる行事や活動がたくさんあったため、将来の自分を考える多くの機会を得ることができました。また、先生方の情熱あふれる丁寧な学習・進路指導により、自分の決めた目標にまっすぐ進むことができました。北嶺の向上心ある仲間と勉強や部活動などで、切磋琢磨して高め合うという貴重な経験は、今後の人生で大きな糧となると思います。中高の大切な6年間は、どのような環境で過ごすかがとても重要となります。北嶺から多くの刺激をもらうことができ、自分自身を大きく成長させることができました。

施設紹介

2021年12月、12の教室・ミーティングルーム・進路相談室(自習室)・ICT機器を備えた新教室棟(高校棟)が完成し、さらに充実した学習・生活環境が整いました。本校の全ての教室にはエアコンが完備されており、季節を問わず快適に生活することができます。

本校舎



1Fホール(PC・新聞・グランドピアノ)



体育館



図書室(蔵書約35,000冊)



格技場(柔道2面)



理科実験教室

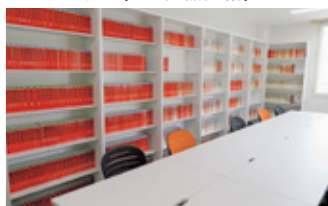
新教室棟(高校棟)



教室(ICT機器完備)



ミーティングルーム



進路相談室・生徒自習室



新教室棟廊下



広大なグラウンド

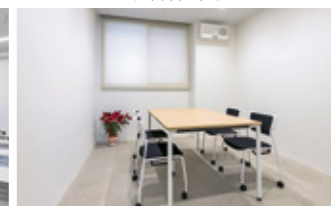
学習棟



学習室(ICT機器完備)



学習棟廊下



ミーティングルーム

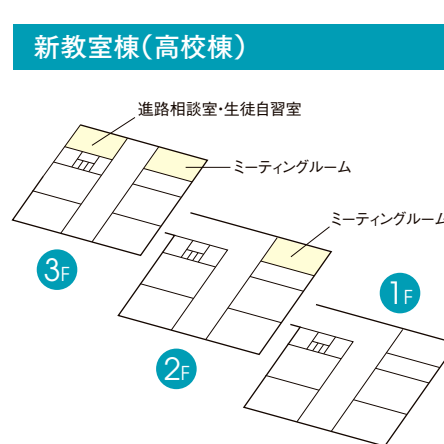


学習カウンター

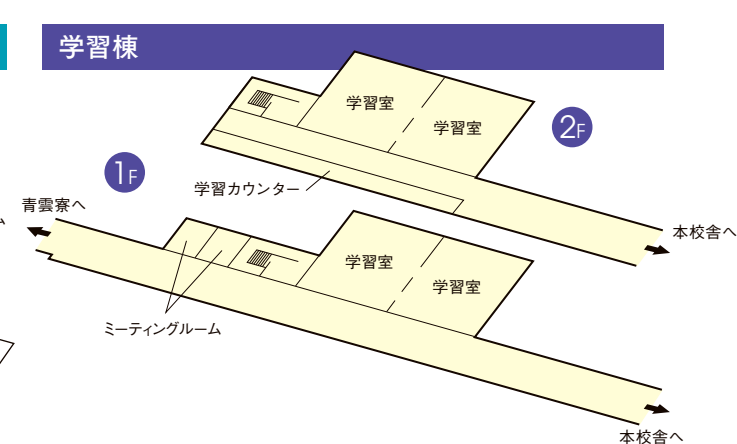
本校舎



新教室棟(高校棟)



学習棟



体育系クラブ活動 (10 団体) ● 柔道 ● ラグビー ● 卓球 ● 硬式テニス ● 軟式野球 ● サッカー ● バスケットボール ● 陸上 ● バレーボール ● 剣道



Interview

バレーボール部
今泉 智寛
Imaizumi Tomohiro
[高校1年生]

愛知県 尾張旭市立
本地原小学校出身



バレーボール部は、週4回体育館で練習しています。基本的に中学生と高校生が仲良く合同で練習しているため、中学生は高校生の先輩から指導を受けることで技術を磨き上げることができます。

北嶺バレー部には入部条件というものは一切なく、初心者でも「やる気」があれば誰でも入部することができます。また、ほとんどの部員が初心者なので、練習メニューは基礎的なものが多く、一人ひとりがそれを地道にこなしています。自分の努力次第で試合に出場できることはもちろん、その努力によって培われる力は確かな自信となり、この自信は部活動以外の場面でも間違いなく活かされています。ぜひ、私たちと一緒に、バレーボールを楽しみましょう。

Interview

硬式テニス部
鶴羽 健竜
Tsuruha Takeru
[高校1年生]

大阪府 池田市立
池田小学校出身



テニス部には3面の人工芝コートがあり、雪が降るまでの期間はチームでメニューを決めて、試合に向けて高いモチベーションで練習をしています。冬になり雪が降ると外での練習ができないため、体育館で球打ちをするか、フットワークや筋肉トレーニングをしています。練習の成果もあり、中学生は2022年度に2回北海道予選を突破し、全国大会に出場することができました。

北嶺では未経験であっても1年生からコートでの練習に参加させてもらえるので、早く上達することができます。また、テニス部の練習は中学と高校を分けていないので、中学生であっても高校生と質の高い練習をすることができます。部員どうしは学年を超えて仲が良いので、部全体で切磋琢磨して日々成長しています。

Interview

剣道部
荒木 爽一郎
Araki Soichiro
[中学2年生]

兵庫県 宝塚市立
宝塚第一小学校出身



剣道部は、週に3~4回練習があります。中学生と高校生あわせて15名ほどの部員のため、合同で練習を行っています。高校生の先輩方は、素振りや足さばきなどの技術が高く、中学生には良いお手本となります。技術が不足している中学生には、どの先輩方も丁寧に教えてくれます。剣道部の良い点は、季節や天候に関係なく練習に励むことができることです。自己研鑽が必要な剣道では、決まった曜日や時間に一定のリズムで練習することはとても重要です。仲間とともに厳しい練習を乗り越えることで、体力や精神力はもちろんのこと、仲間との団結力を高めることもできます。剣道は個人戦と感じるかもしれませんが、団体戦では仲間との信頼関係や協力が絶対不可欠です。剣道部は過去に何度も全道大会に出場しており、その伝統を守れるよう、まずは中体連での地区大会優勝をめざして仲間と切磋琢磨していこうと思います。

文化系クラブ活動 (16 団体)

● 美術工芸 ● 囲碁・将棋 ● 科学 ● 数楽 ● ディベート ● 写真 ● 放送局 ● 図書局 ● 新聞局 ● クイズ研究会
● 鉄道研究会 ● 古典かるた研究会 ● ロボット研究会 ● パソコン研究会 ● 映像研究会 ● 国連コース



Interview

科学部
尾田 悠太郎
Oda Yutaro
[高校1年生]
北海道 教育大学附属
札幌小学校出身



科学部の最も魅力的な所は、自分に興味のある分野を自由に実験できることです。実際に自分で実験することで、成功したときの喜びを実感することができます。もし失敗したとしても、先輩方や先生がアドバイスをしてくれて、成功へと導いてくれます。また、自分で実験することで、実験器具の名称や使い方も学ぶことができます。私は科学部に入学することで、授業中に自分では分からなかったことも理解できるようになりました。

毎年冬になると電子工作を行います。自分ではんだ付けをして、一から部品を組み立てるので、自分で作ったものが実際に動く感動を得ることができます。実験は成功・失敗がすべてではありません。科学部では「なぜ失敗したのか」「どうしたら成功できるのか」ということを、自分たちで考えて、科学に対する探究心を満たすことができるよう、仲間とともに活動しています。

Interview

ディベート部
阿部 健太
Abe Kenta
[中学3年生]
北海道 苫小牧市立
拓勇小学校



北嶺ディベート部は毎週、活動内容を決める綿密な打ち合わせを月曜日に行います。現状、足りていない力を確認し、筆記力・思考力・速読力などを高める練習を行います。与えられたテーマについて議論するためには、そのテーマの背景や内容をしっかりと理解することが重要です。仲間とともに文献調査をし、議論し合うことも重要となります。これらの力は、受験勉強にもつながり、まさにディベート部は一石二鳥です。ディベート部では、2つの大会での上位進出を目標としています。その1つ、全国中学・高校ディベート選手権(ディベート甲子園)では、昨年度の大会で北海道地区優勝をつかみ取り、全国大会に出場しました。ディベートとは何だろう、と思う人もいますが、議論を相手と交わして議論の質を競い合うというシンプルなものです。ディベートで学んだことは学業にも活かすことができます。

Interview

囲碁・将棋部
廣瀬 礼
Hirose Rei
[中学2年生]
北海道 札幌市立
北九条小学校出身



北嶺の囲碁・将棋部は、おもに将棋を中心に活動し、単に将棋を楽しみたい人、本気で全国大会をめざしている人、さまざまな部員が集まっています。普通の対面指しをはじめ、本での戦形研究、ネットでの将棋対戦、パソコンソフトでの研究など、自分に合った内容で活動しています。先輩は優しい人ばかりで、下級生で棋力が低くても熱心に指導対局をしてくれます。部活の良い点は、先輩・後輩とコミュニケーションを図れることです。同じ趣味を持つ仲間が世代を超えて切磋琢磨することは、社会に出てから重要な力になると考えます。私は将棋を通じ、「努力」することを学んでいます。対局で負けると悔しいので、だからこそ次は負けようと必死に将棋の勉強をします。これは学校での勉強も同じで、将棋での負けん気が学業にも生かされていると感じています。

東京大学・国公立大学医学部医学科をめざす

青雲寮コース

互いに高め合うもう一つの家族

校舎と連結され、通学時間が0分の青雲寮。全校生徒の約51%（全校生徒750名のうち380名）がともに生活を送っています。「教養」と「友愛」を育むことを寮訓に掲げ、自主・自律を身につけることを目標としています。

規律ある生活の中で、寝食をともにする多くの仲間は、豊かな心を育む大切な存在となり、もう一つの家族として、かけがえのないものとなります。

2021年10月完成、青雲寮S棟



青雲寮の目標

青雲寮生は、次に掲げる目標を達成させる努力をする

1. 教科学習を中心とする勉学に取り組み、互いの向上発展に努める。
2. 相手を尊敬し、互いに信頼し合い、豊かな友情を育むことに努める。
3. 規律正しい共同生活を重んじ、礼儀正しく、北嶺の生徒としての品位を身につけるように努める。



青雲寮の強力なサポート体制

青雲寮では勉強面のサポートはもちろんのこと、寮生が不自由なく学校や寮での生活に打ち込めるよう、「衣・食・住」において万全のサポート体制をとっています。

洗濯は、専門のスタッフによって毎日行われます。食事は、栄養バランスが考えられた、中・高生に魅力的なメニューが毎日提供されています。お昼の定食は、3つのメニューから選ぶことができ大変好評です。2021年10月には、新寮棟（S棟）が完成し、さらに快適な学習環境・生活環境が整いました。青雲寮コースの詳細については、別冊の「青雲寮コースパンフレット」をご覧ください。

point 1 多様な専門スタッフによる「フォロー体制」

青雲寮には寮生の生活や学習を支える多くのスタッフがいるため、安心して6年間の生活を送ることができます。

point 2 学習指導／夜間講習

学校の先生や寮教諭による「寮生限定の夜間講習」を実施しています。学習時には、個別の質問にも対応しています。



point 3 専属スタッフによる個別指導

学習につまずいた寮生には、専属の寮教諭1名につき1～2名の個別学習指導を行っています。

point 4 北嶺OB大学生(医学部生)・現役医師チューターによるサポート

本校を卒業した「現役医師」や「北海道大学医学部生」が毎日青雲寮を訪れ、寮生への学習サポートや進路相談を実施しています。



point 5 外国人講師による「英会話教室」の開講

中学1年生・中学2年生の全員を対象に、外国人講師による「英会話教室[SEA(Seiun English Activity)]」を開講し、英語でのコミュニケーション能力を高めます。

point 6 北嶺OB(難関大学生や医師)による講演会・座談会

大学生活を知り、職業観を育む進路指導の一環として、本校を卒業した難関大学生や現役医師による講演会や座談会を実施しています。

主な行事

4月 入寮式
新入寮生歓迎ボウリング大会

5月 プロ野球観戦
(エスコンフィールド北海道)

6月 寮生vs教職員朝野球大会
定山溪温泉・プール旅行

7月 野外ジンギスカンパーティー
テーブルマナー講習会

8月 ニュージーランド語学研修・
ホームステイ

9月 札幌市内観光ツアー
ルスツ遊園地遠足

10月 野外ジンギスカンパーティー
農業体験(稲刈り)

11月 プロバスケットボール観戦
秋のお食事会 酪農体験

12月 もちつき大会
クリスマスパーティー

1月 スキー遠足

2月 さっぽろ雪まつり見学ツアー

3月 卒寮式・卒寮生を囲む会

知っておきたい北嶺のあれこれ

北嶺中・高等学校に進学するにあたって、さまざまな不安や心配があると思います。ここでは、学校によくお問い合わせのある質問をご紹介します。

Q.1 北嶺中・高等学校に入学するメリット

A-1. 北嶺中・高等学校には、北嶺中入試を突破した「知的好奇心・探求心」に満ちあふれる多くの生徒が全国各地から集まっています。高い学習目標・進学目標をもつ仲間たちと過ごす6年間の学校・寮生活では、互いに切磋琢磨しながら向上心を高め合うことができます。多くの生徒を難関大学に合格させた「高い指導力」をもつ先生、自然に恵まれた落ち着いた学習環境など、中高の大切な6年間を過ごす最適な環境が北嶺にはあります。

A-2. 北嶺では、生徒の好奇心・探求心を大切に「8つの探究型プロジェクト」があります。専門家の指導のもと、グローバル・サイエンスなどのさまざまな学問に触れ合うことで、自己の適性を知ることができるとともに、将来の進路選択にも大いに役立ちます。これほど多くのプログラムを設定している学校は全国的にも稀となっており、生徒は多くの経験・体験を通じて、大きな成長を遂げることができます。

A-3. 「8つの探究型プロジェクト」を含む、ほぼ全ての学校行事やプログラムに学年120名の全生徒が取り組みます。個性を大切にす

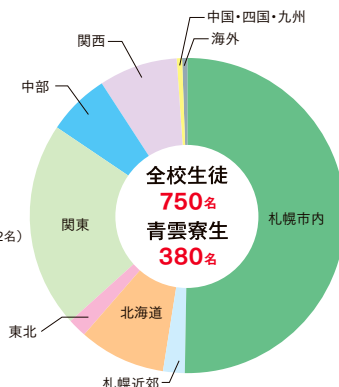
Q.3 入学者の出身地

A. 札幌市内・札幌近郊・北海道の生徒が多く在籍していますが、併設の青雲寮（1学年の定員60名）があるため、全国のさまざまな地域の生徒が本校に入学しています。青雲寮には、全校生徒の約半数（380名）が在籍しています。

北嶺生の出身地一覧

札幌市内 378名	札幌近郊 17名	北海道(札幌・近郊以外) 67名
東北 15名 (青森県2名、岩手県2名、宮城県8名、福島県3名)		
関東 157名 (東京都89名、神奈川県34名、埼玉県8名、千葉県20名、栃木県1名、茨城県3名、群馬県2名)		
中部 48名 (新潟県2名、石川県2名、静岡県11名、愛知県30名、岐阜県3名)		
関西 61名 (大阪府35名、京都府7名、兵庫県17名、奈良県2名)		
中国・四国・九州 4名 (岡山県1名、香川県1名、愛媛県1名、福岡県1名)		
海外 3名 (ソウル1名、バンコク1名、モスクワ1名)		

※2023年4月現在
(出身小学校の所在地で分類)



Q.6 昼食(食堂・売店)は

A. 北嶺には給食はありませんので、通学生は基本的にはお弁当の持参となりますが、本校に併設された青雲寮食堂では通学生にも昼食を提供しています（1食400円、3種類の定食）。また、昼休みには札幌の有名パン屋さんの出店もありますので、パンを購入することもできます。青雲寮生は寮費に昼食代が含まれていますので、全員が青雲寮食堂で昼食をとります。文具なども、学校・青雲寮の売店で販売しています。



Q.7 ご家庭と学校の連絡

A. ご家庭と学校の相互連絡を円滑に行うため、メールやLINEを活用した多機能マイページサービス「mypa(マイパ)」を利用しています(入学時に登録していただきます)。ご家庭から欠席連絡ができるほか、学校からのお知らせ(学年通信・成績票・通知票など)をリアルタイムで受信することができます。また、生徒と学校の連絡手段として「Google Classroom」を利用しています。

Q.2 1日の学校スケジュール

◎中学生(夏期)1日の生活例

A. 通学生は地下鉄・JRの各駅からスクールバスで登校し、8時35分(冬期8時50分)から学校が始業します。放課後には、部活動・日常講習に参加する生徒が多く見られます。中学生では、国数英を中心に補習を放課後に実施し、徹底した基礎学力の養成に努めています。通学に時間を要する生徒もいたため、18時には一斉下校となっています。青雲寮コース生は、青雲寮が学校に併設されているため、通学時間は0分となっています。青雲寮コース生の1日のスケジュールは、別冊の「青雲寮パンフレット」でご確認ください。

※冬期は若干時間がずれます。

	月～水曜日	木・金曜日	土曜日
	7時間授業	6時間授業	4時間授業
7:35～8:00	地下鉄・JR駅からスクールバス乗車		
～8:25	学校到着〔登校〕		
8:35～12:40	ホームルーム・午前の授業(50分×4)		
12:40～13:20	昼休み・昼食		13:20～ 部活動・ 放課後講習
13:25～16:15	午後の授業 (50分×3)	午後の授業 (50分×2)	
16:45～17:55	部活動・放課後講習(木・金は15:45～)		
下校スクールバス		月～水 16:50、18:05 木・金 15:50、17:45 土 13:20、15:30	

Q.4 学校見学の日程

A. 学校休業日(日・祝・長期休業など)以外は、いつでも北嶺を見学することができます。見学を希望される方は、学校ホームページ[学校見学会予約]からお申込みください。

本校主催の「オープンスクール」では、生徒による学校案内や青雲寮案内も実施されます。「オープンスクール」のお申し込みは、開催の約1か月前からとなります。

●オープンスクール

第1回 2023年 8月26日(土) ※時間や内容はHPにて

第2回 2023年10月14日(土) ※時間や内容はHPにて

※東京・名古屋・大阪会場で受験する方には、「専願」・「併願A」区分で受験することができる「学校見学証明書」を学校見学でお渡しします。

Q.5 保護者の来校

A. 例年、5月と10月の参観授業(懇談会)、7月の学校祭(北嶺祭)、10月のラグビー大会、11月の柔道大会、修学旅行説明会(高1)、進学説明会(高2・3)などで多くの保護者が来校します。また、保護者と学級担任の個別面談も実施しています(オンライン面談も可)。これらの行事に関わらず、いつでも来校いただけますので、お気軽に北嶺に足をお運びください。なお、ご都合のつかない場合はご来校いただかなくて構いません。

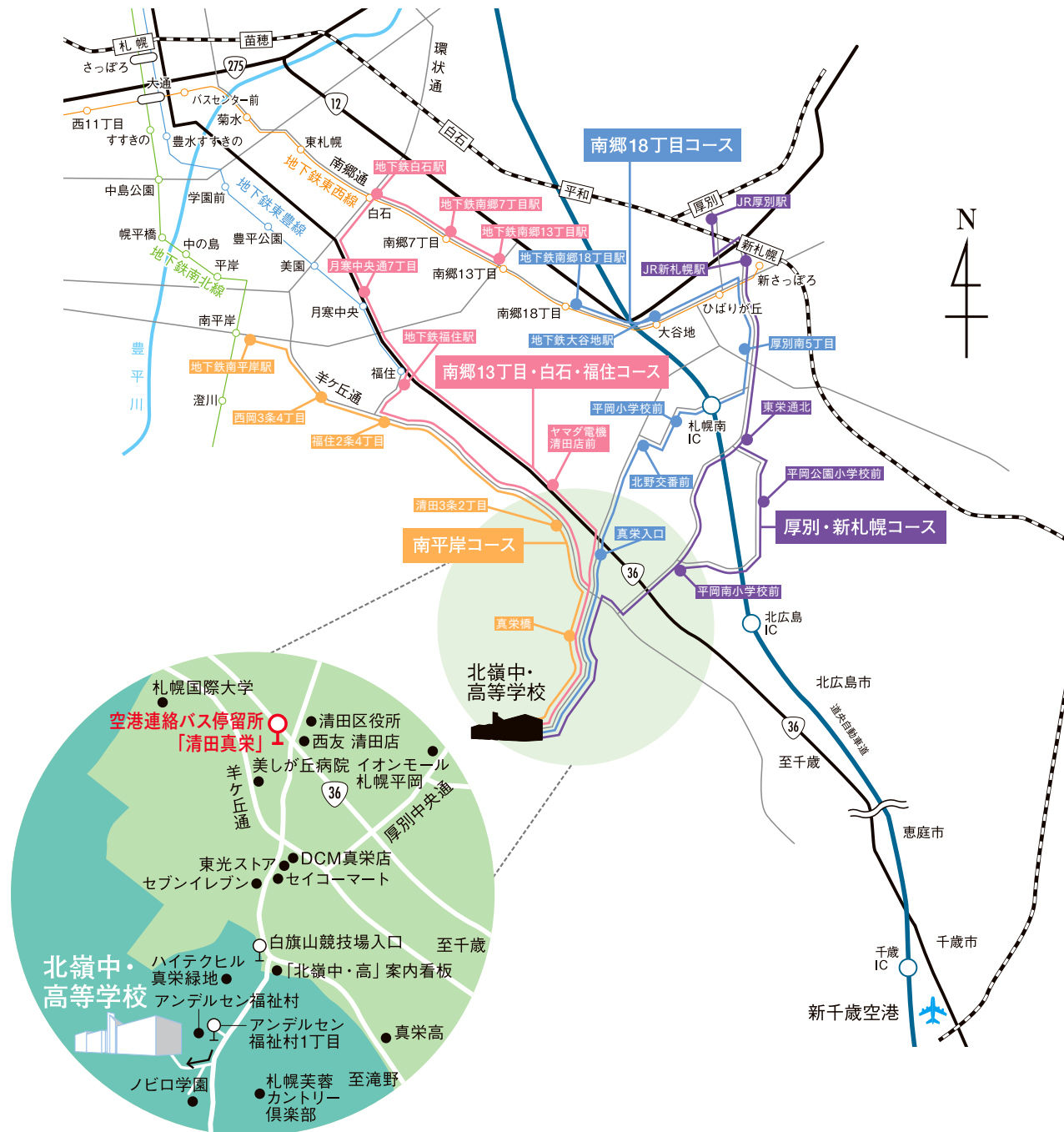
Q.8 北嶺での費用

A. 2023年現在、学校・青雲寮に関する費用は次のようになります。これ以外に、教材費・模擬試験・学校行事などで、年間8～10万円ほどの費用がかかります。

青 雲 寮	
入寮施設費(入寮時)	100,000円
寮費	96,000円/月
寮保護者会費	4,000円/月
暖房費(年間)	30,000円

学 校	
入学金(入学時)	300,000円
授業料	45,000円/月
スクールバス利用代(通学生のみ)	14,000円/月
PTA・生徒会費	1,900円/月
世界自然遺産[知床探訪]研修(中1)	約55,000円
サイエンスプロジェクト in Japan[JAXA研修](中2)	約50,000円
京都・奈良研修(中3)	約80,000円
ハーバード大学・MIT特別研修[海外修学旅行](高1)	約500,000円
ニュージーランド語学研修・ホームステイ[希望者]	約350,000円
サイエンスプロジェクト in U.S.A.[NASA研修][希望者]	約350,000円

※経済状況に応じて、費用が変更となる場合があります。



公共交通機関

地下鉄福住駅 バスターミナル⇒(福87)有明小学校行・ふれあいの森行・滝野すずらん公園行⇒アンデルセン福祉村1丁目⇒徒歩10分⇒学校到着

専用スクールバス(登下校時運行)

■ 南郷13丁目・白石・福住コース

地下鉄南郷13丁目駅⇒地下鉄南郷7丁目駅⇒地下鉄白石駅⇒月寒中央通7丁目⇒地下鉄福住駅⇒ヤマダ電機清田店前⇒学校到着

■ 南平岸コース

地下鉄南平岸駅⇒西岡3条4丁目⇒福住2条4丁目⇒清田3条2丁目⇒真栄橋⇒学校到着

■ 厚別・新札幌コース

JR厚別駅⇒JR新札幌駅⇒東栄通北⇒平岡公園小学校前⇒平岡南小学校前⇒学校到着

■ 南郷18丁目コース

地下鉄南郷18丁目駅⇒地下鉄大谷地駅⇒厚別南5丁目⇒平岡小学校前⇒北野交番前⇒真栄入口⇒学校到着

新千歳空港からのアクセス

1. バスをご利用の場合

- 中央バス・北都交通(時刻表は各HPで)
札幌都心行きのバス乗車⇒清田真栄下車(左図参照)
⇒タクシー(約7〜8分)

2. 電車(JR・地下鉄)をご利用の場合

- JR 新千歳空港駅(快速エアポート)⇒
- ① JR 新札幌駅下車⇒タクシー(約25分)
 - ② JR 札幌駅下車⇒地下鉄東豊線 福住駅下車⇒タクシー(約20分)

3. お車でお越しの場合

- 高速道路ご利用の場合(約40分)
千歳ICまたは新千歳空港IC乗車⇒北広島IC下車
- 国道36号利用(約1時間)

2024年度
(令和6年度) 北嶺中学校募集要項・入学試験

※日程や会場が変更になる場合がありますので、学校ホームページにてご確認ください。
※募集要項・入学試験の詳細は、学校ホームページに掲載しています。

学校／募集人数

2024年3月小学校卒業見込み 男子 120名(特待選抜入試 20名、一般入試 100名)

青雲寮コース／募集人数

2024年3月小学校卒業見込み 男子 60名(北海道在住 20名、北海道以外在住 40名)
※入学者120名中60名 ※特待選抜入試の合格者は、自動的に青雲寮コースに合格(辞退可)。

入学試験日

2024年1月8日(月・祝)8:40～13:20(東京・名古屋・大阪は 9:00～13:40)

合格発表(得点開示)

2024年1月11日(木)9:00 ※Web発表(合格者には合格通知書を送付)

出願期間

2023年11月24日(金)0:00～2023年12月21日(木)23:59 ※Web出願のみ
※北嶺中入試ポータルサイトより出願(11月上旬に学校ホームページに開設)。

受験方式(特待選抜入試・一般入試)／受験区分(一般入試)

●受験方式

①特待選抜入試 ②一般入試 のいずれかを選び出願してください。

※特待選抜入試の合格者(特待生)は、「**入学金**」の免除、「**授業料**」の免除が受けられるとともに「**奨励金(1万円/月)**」が給付されます[奨励金の返還は不要]。北嶺中入試の上位者が、特待生として入学することができます。

※特待選抜入試で受験する場合、同時に『**一般入試**』の出願も行っていたことになります(『**一般入試**』の受験区分【**専願**／**併願A**／**併願B**／**帰国子弟**】いずれか1つをお選びください)。特待選抜入試に合格しなかった場合でも、**一般入試**での合格点に達していれば本校へ入学できます。

※特待選抜入試・一般入試ともに、同一日実施・同内容の入学試験問題です。

●受験区分(一般入試)

※特待選抜入試で出願する受験生も、**一般入試**の受験区分を選んでください。

① 専願 区分

本校に合格すれば必ず本校に入学することを約束する受験区分です。学校の合格点や青雲寮コースの合格点は「**併願(併願A)・併願B**」よりも低くなります(他校受験可)。

② 併願・併願A 区分

本校に合格しても、必ずしも本校に入学しなくてもよい受験区分です。学校の合格点や青雲寮コースの合格点は「**専願**」よりも高くなります。

③ 併願B 区分

本校に合格しても、必ずしも本校に入学しなくてもよい受験区分です。学校の合格点や青雲寮コースの合格点は「**専願・併願(併願A)**」よりも高くなります。

④ 帰国子弟 区分

帰国後1年以内の受験生が対象となり、「**専願**」での出願および札幌会場での受験となります(国・算・面接)。希望する受験生は、本校にお問い合わせください。

※東京・名古屋・大阪会場で「**専願**」・「**併願A**」受験する場合
「**専願**」・「**併願A**」で受験するには、本校を見学していただく必要があります。見学の際にお渡しする「学校見学証明書」を出願書類とともに送付してください。「学校見学証明書」を持っていない場合、「学校見学証明書」の提出が不要な「北海道または仙台会場」で受験すると、「**専願**」・「**併願A**」で受験することができます。

出願書類

以下に該当する受験生は、Web出願後1週間以内に次の書類を[簡易書留]で送付してください(最終必着2023年12月25日[月])。

※必要書類は、北嶺中入試ポータルサイトよりダウンロード(11月上旬に学校ホームページに開設)。

※小学校の通知表のコピーや小学校からの調査書は必要ありません。

- | | |
|-------------|---|
| ① 専願誓約書 | 「 専願 」・「 帰国子弟 」の受験区分の受験生。 |
| ② 青雲寮コース申込書 | 青雲寮コースを希望する全受験生。 |
| ③ 学校見学証明書 | 東京・名古屋・大阪会場の「 専願 」・「 併願A 」の受験区分の受験生。※北海道・仙台会場の受験生は不要。 |
| ④ 帰国子弟調査書 | 「 帰国子弟 」の受験区分の受験生。 |

入学試験概要

●試験教科

- ①4教科型(全会場) 国・算・理・社 200分・400点
②3教科型(大阪のみ選択可) 国・算・理 160分・400点 ※国・算・理の得点を1.25倍

●試験時間・配点

教科		国語(60分)	算数(60分)	理科(40分)	社会(40分)
時 間	北海道・仙台	9:00～10:00	10:15～11:15	11:30～12:10	12:25～13:05
	東京・名古屋・大阪	9:20～10:20	10:40～11:40	12:00～12:40	13:00～13:40
配点		120点	120点	80点	80点

●合否判定(学校／青雲寮コースともに)

- ①特待選抜入試 入試の得点で合否を判定(上位10%程度)。
②一般入試 「**専願**」・「**併願・併願A**」・「**併願B**」の受験区分を考慮して合否を判定。

試験会場(全国9都市・10会場)

北海道

◇札幌会場:北嶺中・高等学校 ◇旭川会場:ホテルルートインGrand旭川駅前
◇函館会場:ホテル法華クラブ函館 ◇帯広会場:ホテルグランテラス帯広
◇釧路会場:釧路ロイヤルイン

本州

◇仙台会場:ホテル仙台ガーデンパレス ◇東京会場:ベルサール秋葉原
◇名古屋会場:ウインクあいち
◇大阪会場:コングレコンベンションセンター／ホテル阪急インターナショナル

2023年度 北嶺中入試結果(2023年1月8日実施)

※一般入試に特待選抜入試の人数を含む		学 校				青雲寮コース			
		出願者	受験者	合格者	合格点	出願者	受験者	合格者	合格点
受験方式	特待選抜入試	701名	681名	126名	295点	701名	681名	126名	295点
	専願	244名	241名	125名	206点	168名	166名	53名	北海道 233点 本 州 237点
	併願(併願A)	159名	155名	120名	217点	136名	134名	59名	254点
	併願B	930名	899名	788名	218点	252名	241名	205名	260点

※平均点等は学校ホームページでご確認ください。

2023年 オープンスクール・学校説明会のご案内

※説明会の日程が変更となる場合がありますので、最新情報は学校HPにてご確認ください。

※オープンスクール・学校説明会へのご参加は、学校HPよりお申込みください。

オープンスクール

第1回 8/26 土 北嶺中・高等学校 第2回 10/14 土 北嶺中・高等学校

※オープンスクールの時間や内容はHPにてお知らせします。

学校説明会

北海道地区	札幌会場	7/1 土	10:00~12:00	ホテルポールスター札幌 ※オンライン説明会同時開催	関東地区	東京会場	第1回	8/6 日	10:00~12:00	ベルサール八重洲
	旭川会場	7/15 土	13:00~15:00	ホテルルートインGrand旭川駅前			第2回	10/1 日	10:00~12:00	ベルサール八重洲
	北見会場	7/16 日	10:00~12:00	ホテルルートイン北見大通西			第3回	12/3 日	10:00~12:00	ベルサール八重洲
	帯広会場	7/17 月	10:00~12:00	ホテルグランテラス帯広	東海地区	名古屋会場	第1回	8/19 土	14:00~16:00	ウインクあいち
	室蘭会場	8/5 土	10:00~12:00	蓬峯殿			第2回	11/25 土	14:00~16:00	ウインクあいち
	函館会場	8/6 日	10:00~12:00	ホテル法華クラブ函館	関西地区	京都会場	第1回	8/20 日	10:00~12:00	TKPガーデンシティ京都タワーホテル
東北地区	仙台会場	9/30 土	14:00~16:00	TKPガーデンシティプレミアム仙台西口			第2回	11/26 日	10:00~12:00	TKPガーデンシティ京都タワーホテル
	横浜会場	第1回 8/5 土	13:00~15:00	TKP横浜駅西口カンファレンスセンター		大阪会場	第1回	8/20 日	14:00~16:00	ナレッジキャピタルカンファレンスルームTOWER-C
関東地区		第2回 12/2 土	13:00~15:00	TKP横浜駅西口カンファレンスセンター			第2回	11/26 日	14:00~16:00	ナレッジキャピタルカンファレンスルームTOWER-C



学校法人 希望学園 北嶺中・高等学校

〒004-0839 札幌市清田区真栄448番地の1

TEL 011-883-4651 FAX 011-884-1616 青雲寮 TEL 011-881-9431

<https://www.kibou.ac.jp/hokurei/>

学校HP



学校見学会への参加はこちら

Twitter



最新の学校情報は
こちらから

男子小学生限定 「ほくろいキッズくらぶ」 入会のご案内

2014年4月~2023年3月 3,673名 の登録がありました。

北嶺に興味を持ってくれた男子小学生なら誰でも入会できます。北嶺の最新情報・魅力を「キッズくらぶ会員」の皆さんにいち早くお知らせします。「キッズくらぶ会員」限定の特典もたくさんあるので、ぜひご入会ください。

会員特典
年会費
無料

- 学校HPキッズくらぶ会員限定ページ「キッズくらぶ通信」配信(年3回)
- オープンスクール(本校) 8月26日(土):児童体験授業
10月14日(土):入試アドバイス講座
- 学校説明会・進学フェアにて「キッズくらぶ会員限定グッズ」プレゼント
- 学校祭(北嶺祭)にて「キッズくらぶ会員限定色タオル」プレゼント

学校HPより
会員登録を
受付中

学校HPより
先行優先予約

